

令和 3 年度 当初予算の概要

埼玉県 行田市

『いにしえと未来を紡ぐ 誇れるまち ぎょうだ』を目指して

～ 令和3年度 行田市当初予算の概要 ～

◎予算編成にあたって

本市の令和3年度予算は、新型コロナウイルス感染症の影響により市税等の大幅な減収が見込まれる中、引き続き経常経費の縮減を進めるとともに、事務事業について「見直しの視点」を持って点検を行い、更なる予算の合理化・効率化を図りました。

また、限られた財源を最大限有効に活用するため、「行財政3ヵ年実施計画編成方針」の3つの柱である「住んでみたい」まちづくり、「住んでよかった」まちづくり、「行ってみたい」まちづくりを進めるための施策に財源を重点的に配分しました。

<行財政3ヵ年実施計画編成方針>

- ◆ 「住んでみたい」まちづくりのための施策
(充実の子育て支援、質の高い教育、魅力ある就労環境)
- ◆ 「住んでよかった」まちづくりのための施策
(寄り添う市民福祉、適切なインフラ整備、万全な危機管理)
- ◆ 「行ってみたい」まちづくりのための施策
(稼ぐ観光産業、賑わう都市拠点、攻めの農産業)

◎令和3年度当初予算の特徴

一般会計の予算規模は、市税や各種の交付金について減収が見込まれることから、前年度から11億9千万円、4.5%減少の254億3千万円となりました。

また、特別会計では、国民健康保険事業費特別会計が2億円近く減少したものの、介護保険事業費や後期高齢者医療事業費の増加がこれを上回り、全体では1千万円、0.1%増の159億5千万円となっています。

公営企業会計については、水道事業会計が3億2千万円の増、公共下水道事業会計が7千万円の減となったことから、全体では2億4千万円、4.2%増の60億6千万円となりました。

◎将来像の実現に向けて

令和3年度は『第6次行田市総合振興計画』の計画初年度として、市の将来像である「いにしえと未来を紡ぐ 誇れるまち ぎょうだ」の実現に向け、計画に定める様々な施策を着実に実施していきます。

目次

予算額の概要	1
1 会計別の当初予算額	2
2 一般会計 款別の状況	4
3 一般会計歳出 性質別の状況	10
4 一般会計歳出 節別の状況	12
5 市債の状況	13
主な事業の概要	15
1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり	16
2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり	23
3 安全で安心に暮らせるまちづくり	37
4 快適な住環境が整ったまちづくり	42
5 個性ある魅力を高めるまち	51
6 計画の推進	57
7 その他の政策	61

予算額の概要

予算額の概要

1 会計別の当初予算額

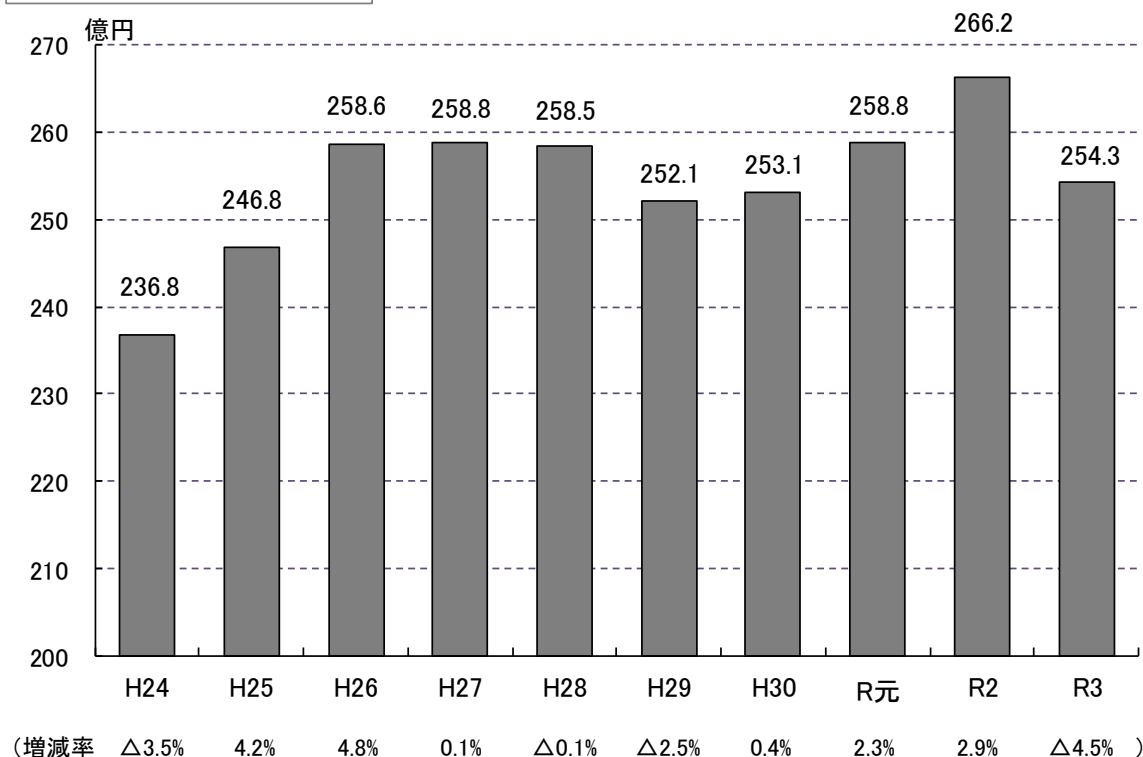
1 会計別の当初予算額

(単位：千円)

会 計 名		令 和 3 年 度	令 和 2 年 度	増 減 額	増 減 率 (%)
一 般 会 計		25,430,000	26,620,000	△ 1,190,000	△ 4.5
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	8,359,527	8,559,365	△ 199,838	△ 2.3
	交 通 災 害 共 済	28,447	28,585	△ 138	△ 0.5
	介 護 保 険	6,557,635	6,357,872	199,763	3.1
	後 期 高 齢 者 医 療	1,007,409	997,559	9,850	1.0
	小 計	15,953,018	15,943,381	9,637	0.1
公 営 企 業 会 計	水 道	2,938,190	2,621,866	316,324	12.1
	公 共 下 水 道	3,123,792	3,196,633	△ 72,841	△ 2.3
	小 計	6,061,982	5,818,499	243,483	4.2
合 計		47,445,000	48,381,880	△ 936,880	△ 1.9

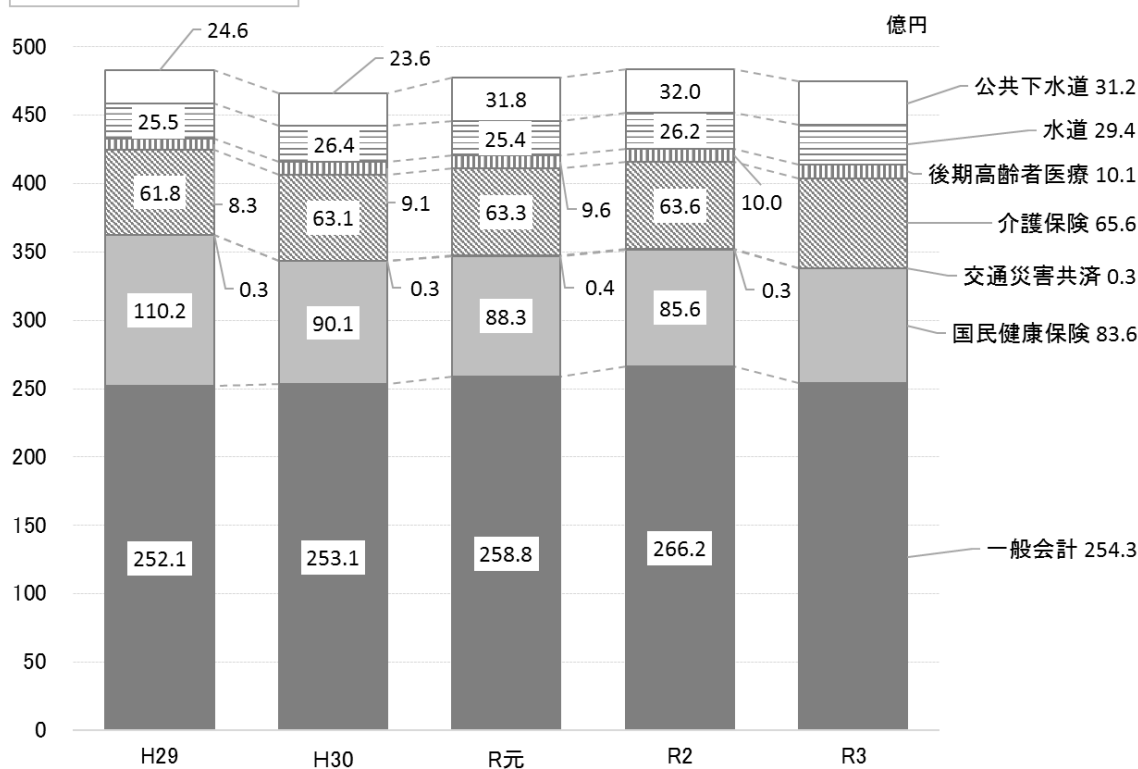
グラフ 1

一般会計当初予算の推移



グラフ 2

会計別予算額の推移



2 一般会計 款別の状況

(1) 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	9,792,890	38.5	10,430,600	39.2	△ 637,710	△ 6.1
2 地 方 譲 与 税	259,700	1.0	281,000	1.1	△ 21,300	△ 7.6
3 利 子 割 交 付 金	6,000	0.0	7,000	0.0	△ 1,000	△ 14.3
4 配 当 割 交 付 金	31,000	0.1	35,000	0.1	△ 4,000	△ 11.4
5 株式等譲渡所得割交付金	16,000	0.1	21,000	0.1	△ 5,000	△ 23.8
6 法 人 事 業 税 交 付 金	40,000	0.2	40,000	0.1	0	0.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,450,000	5.7	1,600,000	6.0	△ 150,000	△ 9.4
8 環 境 性 能 割 交 付 金	30,000	0.1	36,000	0.1	△ 6,000	△ 16.7
9 地 方 特 例 交 付 金	373,000	1.5	73,000	0.3	300,000	411.0
10 地 方 交 付 税	3,450,000	13.6	4,040,000	15.2	△ 590,000	△ 14.6
11 交通安全対策特別交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	69,795	0.3	77,322	0.3	△ 7,527	△ 9.7
13 使 用 料 及 び 手 数 料	342,619	1.3	345,308	1.3	△ 2,689	△ 0.8
14 国 庫 支 出 金	4,027,222	15.8	4,228,361	15.9	△ 201,139	△ 4.8
15 県 支 出 金	1,934,463	7.6	1,923,687	7.2	10,776	0.6
16 財 産 収 入	27,843	0.1	27,451	0.1	392	1.4
17 寄 附 金	31,500	0.1	21,500	0.1	10,000	46.5
18 繰 入 金	449,580	1.8	582,923	2.2	△ 133,343	△ 22.9
19 繰 越 金	450,000	1.8	450,000	1.7	0	0.0
20 諸 収 入	476,088	1.9	480,348	1.8	△ 4,260	△ 0.9
21 市 債	2,162,300	8.5	1,909,500	7.2	252,800	13.2
計	25,430,000	100.0	26,620,000	100.0	△ 1,190,000	△ 4.5

(2) 歳入の主な増減理由

区 分	増 減 理 由
1 市税	個人市民税は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う個人所得の減少等を考慮し、5,753万2千円の減少を見込んでいます。 法人市民税は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う法人収益の減少のほか、法人税割の税率引き下げの影響を考慮し、1億8,701万8千円の減少を見込んでいます。 固定資産税(△4億348万5千円)と都市計画税(△1,693万3千円)は、評価替えの影響に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い事業収入が減少した中小事業者等に対する軽減特例措置の影響を考慮し、減少を見込んでいます。
7 地方消費税交付金	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う消費の低迷を考慮し、1億5,000万円の減少を見込んでいます。
9 地方特例交付金	中小事業者等に対する固定資産税と都市計画税の軽減特例措置の実施に伴い、その減収を補填する「新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金」(2億9,600万円)が創設されたことから、3億円の増加を見込んでいます。
10 地方交付税	国の財源不足に伴う臨時財政対策債への振替額の増加や、合併算定替の終了の影響などを考慮し、5億9,000万円の減少を見込んでいます。
14 国庫支出金	生活保護費負担金や学校施設環境改善交付金の減などにより、2億113万9千円の減少となっています。
17 寄附金	ふるさと納税寄附金について実績を踏まえ、1,000万円増加の3,000万円を見込んでいます。
18 繰入金	定年退職者の減少により、職員退職手当基金のとりくずしを行わない(△1億円)ことから減少となっています。
21 市債	臨時財政対策債は、国の財源不足に伴う普通交付税からの振替額の増加により、7億6,000万円の増を見込む一方で、その他の市債については、建設事業費の減少に伴い、5億720万円減少しています。

予算額の概要

2 一般会計 款別の状況

(3) 歳出

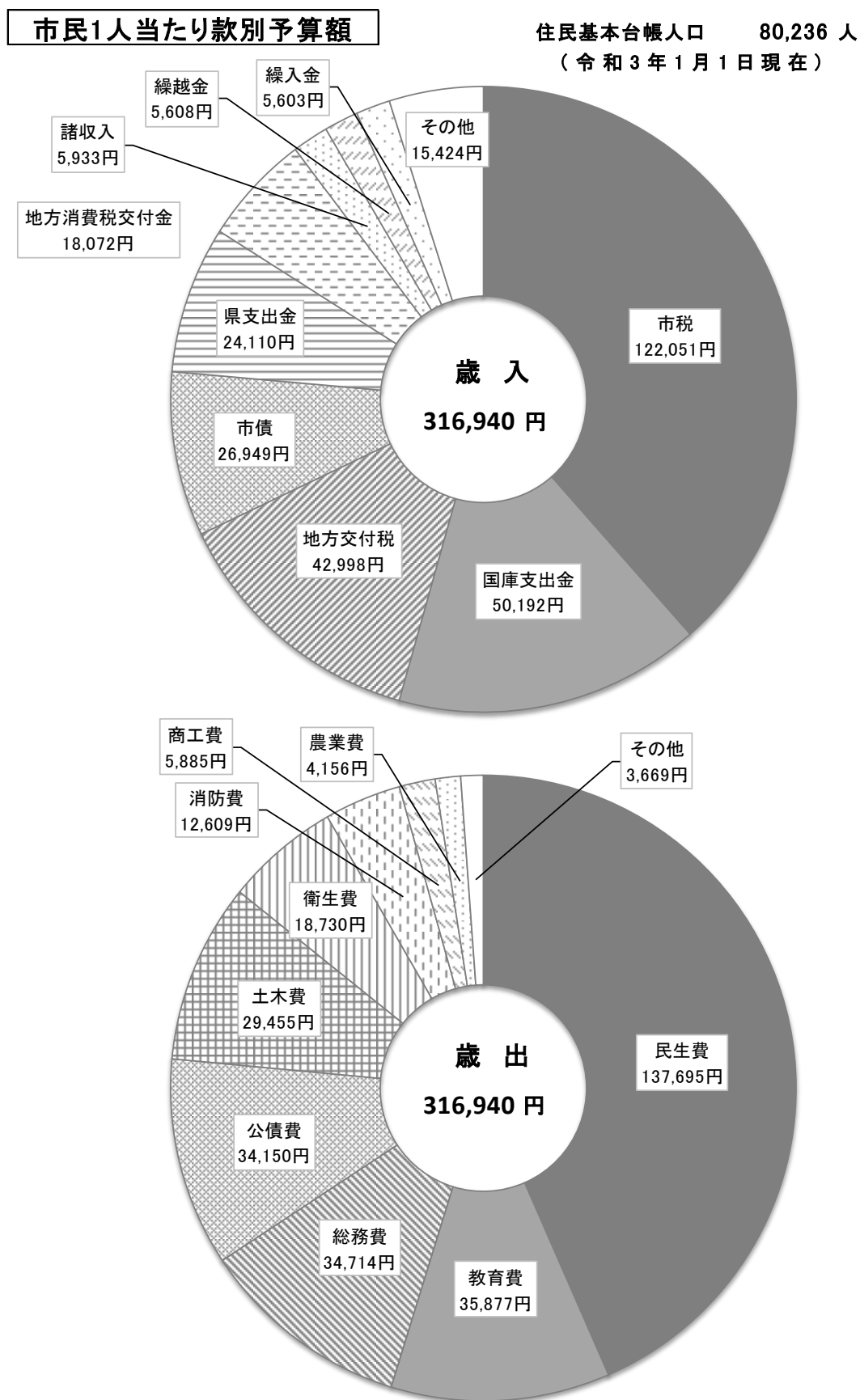
(単位：千円、%)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	247,535	1.0	256,634	1.0	△ 9,099	△ 3.5
2 総務費	2,785,343	10.9	3,132,991	11.8	△ 347,648	△ 11.1
3 民生費	11,048,132	43.4	11,211,194	42.1	△ 163,062	△ 1.5
4 衛生費	1,502,779	5.9	1,501,527	5.6	1,252	0.1
5 労働費	26,718	0.1	32,155	0.1	△ 5,437	△ 16.9
6 農業費	333,483	1.3	367,745	1.4	△ 34,262	△ 9.3
7 商工費	472,161	1.9	542,615	2.0	△ 70,454	△ 13.0
8 土木費	2,363,367	9.3	2,671,347	10.0	△ 307,980	△ 11.5
9 消防費	1,011,692	4.0	1,079,590	4.1	△ 67,898	△ 6.3
10 教育費	2,878,601	11.3	3,073,287	11.5	△ 194,686	△ 6.3
11 公債費	2,740,030	10.8	2,730,769	10.3	9,261	0.3
12 諸支出金	159	0.0	146	0.0	13	8.9
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
計	25,430,000	100.0	26,620,000	100.0	△ 1,190,000	△ 4.5

(4) 歳出の主な増減理由

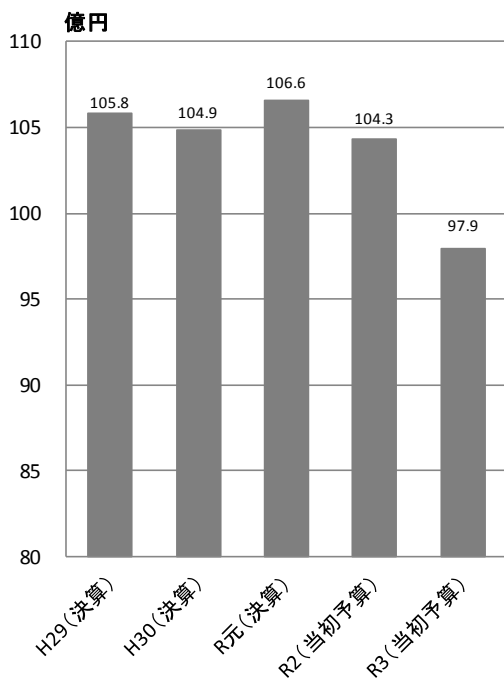
区 分	増 減 理 由
2 総務費	本庁舎空調設備改修事業の終了(△1億6,000万円)や、定年退職者の減少による退職手当の減(△4,436万4千円)などにより3億4,764万8千円の減となっています。
3 民生費	生活保護扶助費の減(△8,160万円)や、児童手当扶助費の減(△8,370万円)などの影響により1億6,306万2千円の減となっています。
7 商工費	商工センター改修工事の終了(△2,933万7千円)や企業立地奨励金の減(△2,283万円)などにより7,045万4千円の減となっています。
8 土木費	建設事業費の減少などにより3億798万円の減となっています。
10 教育費	小学校屋内運動場非構造部材等耐震改修事業の減(△1億9,200万円)、産業文化会館空調設備更新工事の終了(△1億円)などにより1億9,468万6千円の減となっています。

グラフ 3



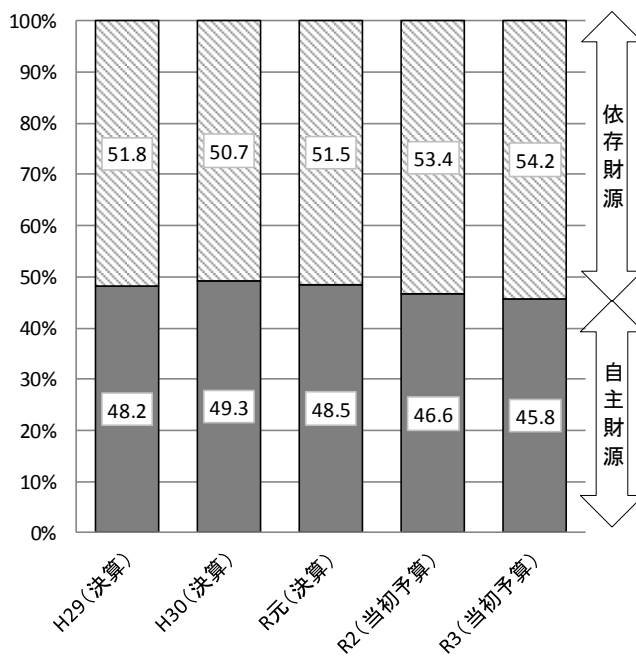
グラフ 4

市税の推移



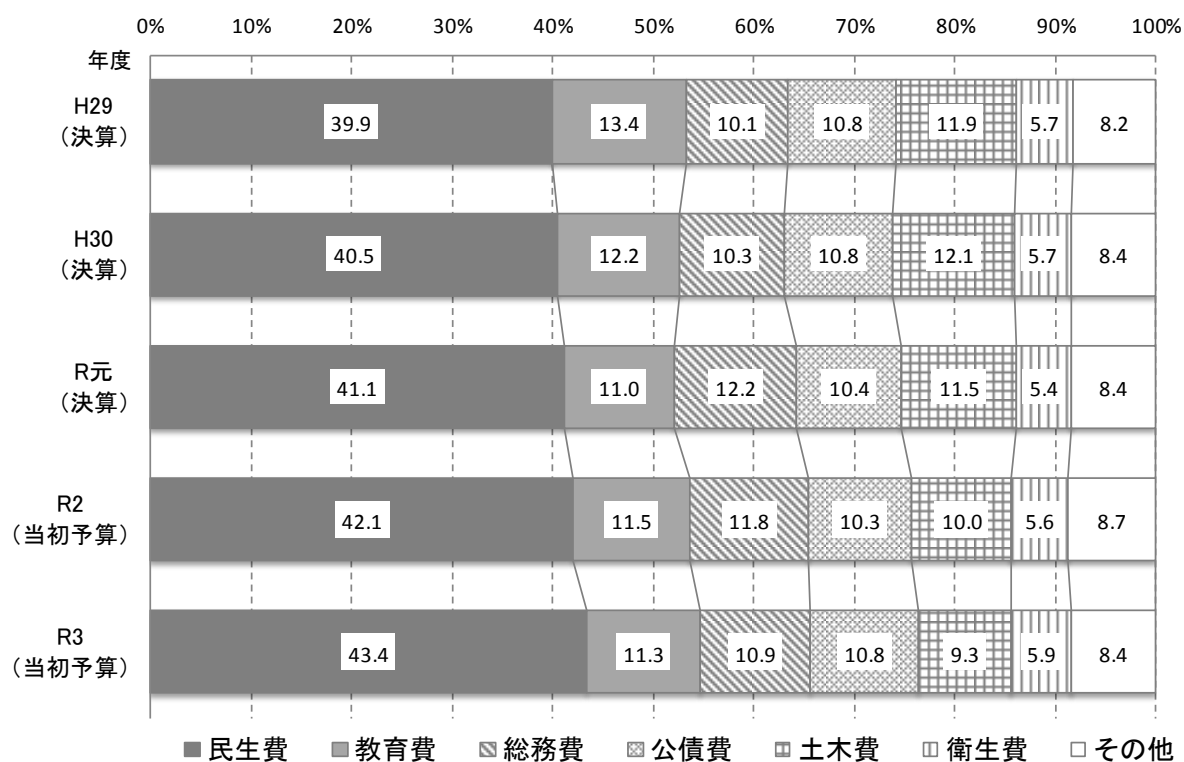
グラフ 5

自主財源比率の推移



グラフ 6

歳出目的別構成比の推移



予算額の概要

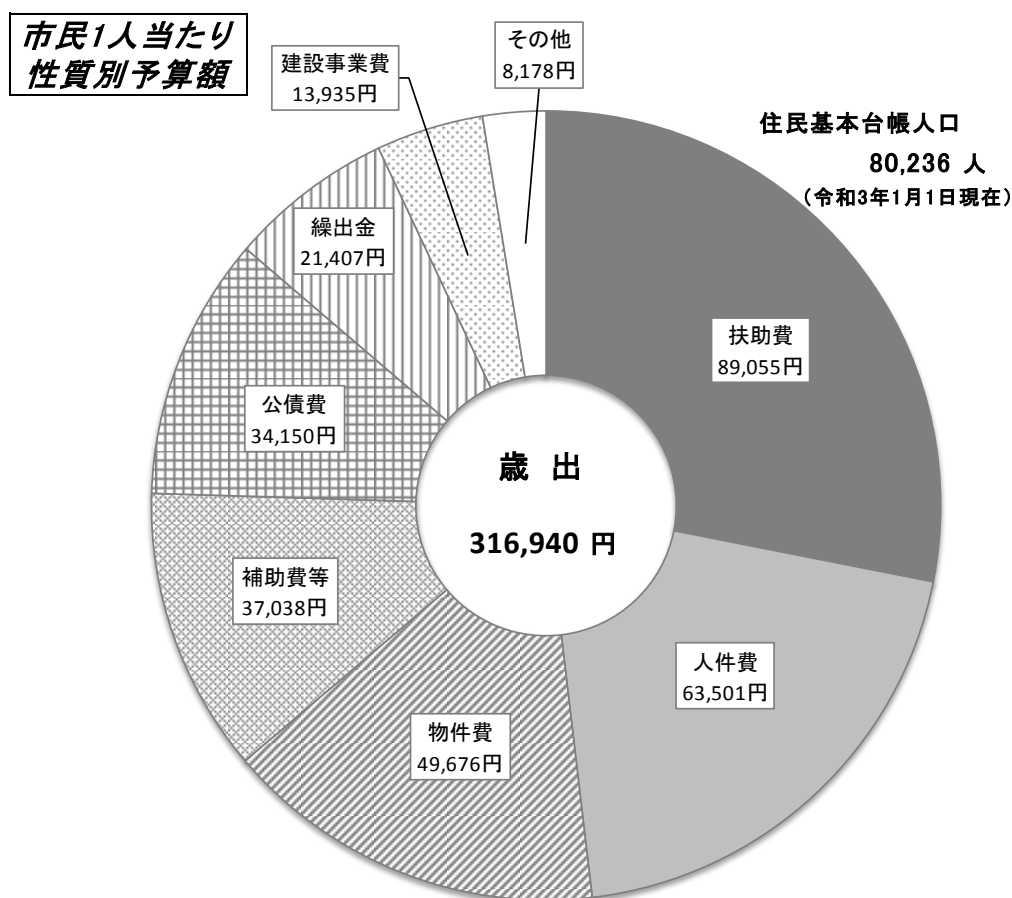
3 一般会計歳出 性質別の状況

3 一般会計歳出 性質別の状況

(単位：千円、%)

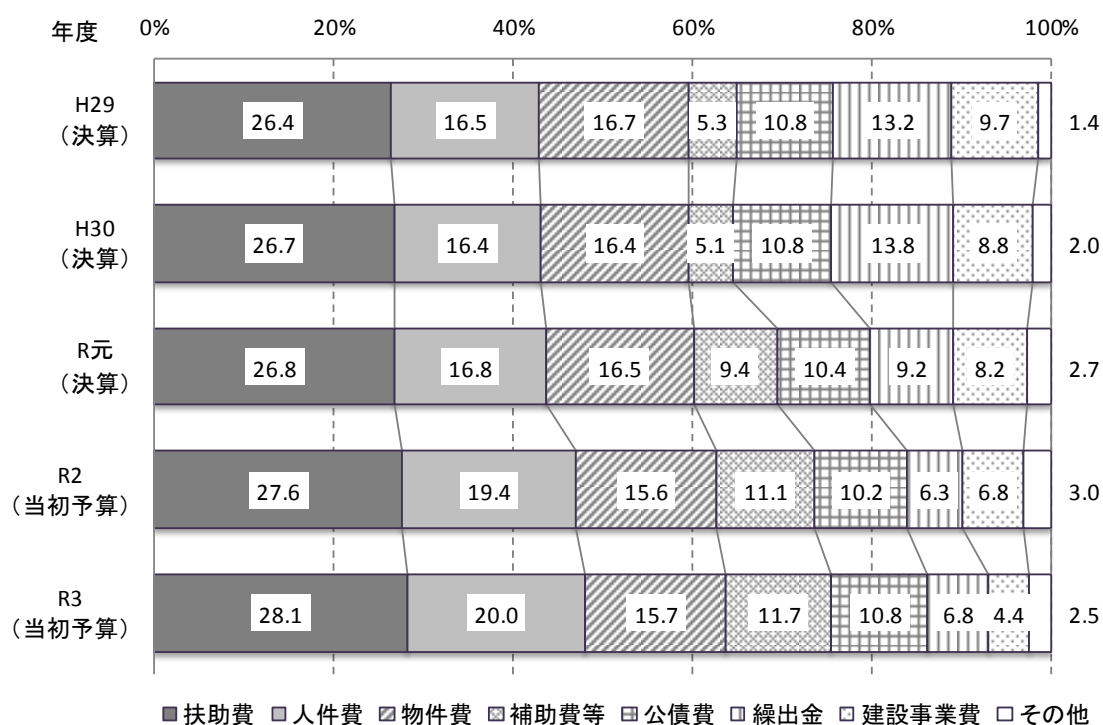
区分	令和3年度		令和2年度		比較 増 減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 人 件 費	5,095,111	20.0	5,158,550	19.4	△ 63,439	△ 1.2
2 扶 助 費	7,145,425	28.1	7,343,082	27.6	△ 197,657	△ 2.7
3 公 債 費	2,740,030	10.8	2,730,769	10.2	9,261	0.3
4 建 設 事 業 費	1,118,067	4.4	1,811,161	6.8	△ 693,094	△ 38.3
(補 助 事 業)	99,443	0.4	432,575	1.6	△ 333,132	△ 77.0
(単 独 事 業)	1,018,624	4.0	1,378,586	5.2	△ 359,962	△ 26.1
5 物 件 費	3,985,839	15.7	4,147,661	15.6	△ 161,822	△ 3.9
6 維 持 補 修 費	332,647	1.3	315,802	1.2	16,845	5.3
7 補 助 費 等	2,971,768	11.7	2,965,640	11.1	6,128	0.2
8 積 立 金	115,441	0.4	156,873	0.6	△ 41,432	△ 26.4
9 投 資 及 び 出 資 金	180,561	0.7	287,173	1.1	△ 106,612	△ 37.1
10 貸 付 金	7,530	0.0	7,530	0.0	0	0.0
11 繰 出 金	1,717,581	6.8	1,675,759	6.3	41,822	2.5
12 予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
計	25,430,000	100.0	26,620,000	100.0	△ 1,190,000	△ 4.5

グラフ 7



グラフ 8

性質別構成比の推移



4 一般会計歳出 節別の状況

(単位：千円、％)

区 分	令和3年度		令和2年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 報酬	675,945	2.7	723,769	2.7	△ 47,824	△ 6.6
2 給料	2,014,312	7.9	1,998,894	7.5	15,418	0.8
3 職員手当等	1,618,793	6.4	1,629,513	6.1	△ 10,720	△ 0.7
4 共済費	779,828	3.1	800,141	3.0	△ 20,313	△ 2.5
5 災害補償費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
6 恩給及び退職年金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7 報償費	110,524	0.4	103,562	0.4	6,962	6.7
8 旅費	52,397	0.2	56,657	0.2	△ 4,260	△ 7.5
9 交際費	1,344	0.0	1,504	0.0	△ 160	△ 10.6
10 需用費	1,024,423	4.0	1,072,409	4.0	△ 47,986	△ 4.5
11 役務費	225,302	0.9	237,116	0.9	△ 11,814	△ 5.0
12 委託料	2,610,828	10.3	2,634,880	9.9	△ 24,052	△ 0.9
13 使用料及び賃借料	449,398	1.8	401,873	1.5	47,525	11.8
14 工事請負費	524,799	2.1	1,430,991	5.4	△ 906,192	△ 63.3
15 原材料費	12,646	0.0	14,238	0.1	△ 1,592	△ 11.2
16 公有財産購入費	1,675	0.0	4,676	0.0	△ 3,001	△ 64.2
17 備品購入費	100,204	0.4	157,500	0.6	△ 57,296	△ 36.4
18 負担金補助及び交付金	4,871,910	19.2	4,751,637	17.9	120,273	2.5
19 扶助費	5,532,504	21.8	5,677,240	21.4	△ 144,736	△ 2.5
20 貸付金	7,530	0.0	7,530	0.0	0	0.0
21 補償補填及び賠償金	7,594	0.0	9,751	0.0	△ 2,157	△ 22.1
22 償還金利子及び割引料	2,772,463	10.9	2,764,312	10.4	8,151	0.3
23 投資及び出資金	180,561	0.7	287,173	1.1	△ 106,612	△ 37.1
24 積立金	115,441	0.4	156,873	0.6	△ 41,432	△ 26.4
25 寄附金	400	0.0	400	0.0	0	0.0
26 公課費	1,878	0.0	1,877	0.0	1	0.1
27 繰出金	1,717,201	6.8	1,675,384	6.3	41,817	2.5
計	25,410,000	100.0	26,600,000	100.0	△ 1,190,000	△ 4.5

※ この表には予備費 20,000 千円を含まない。

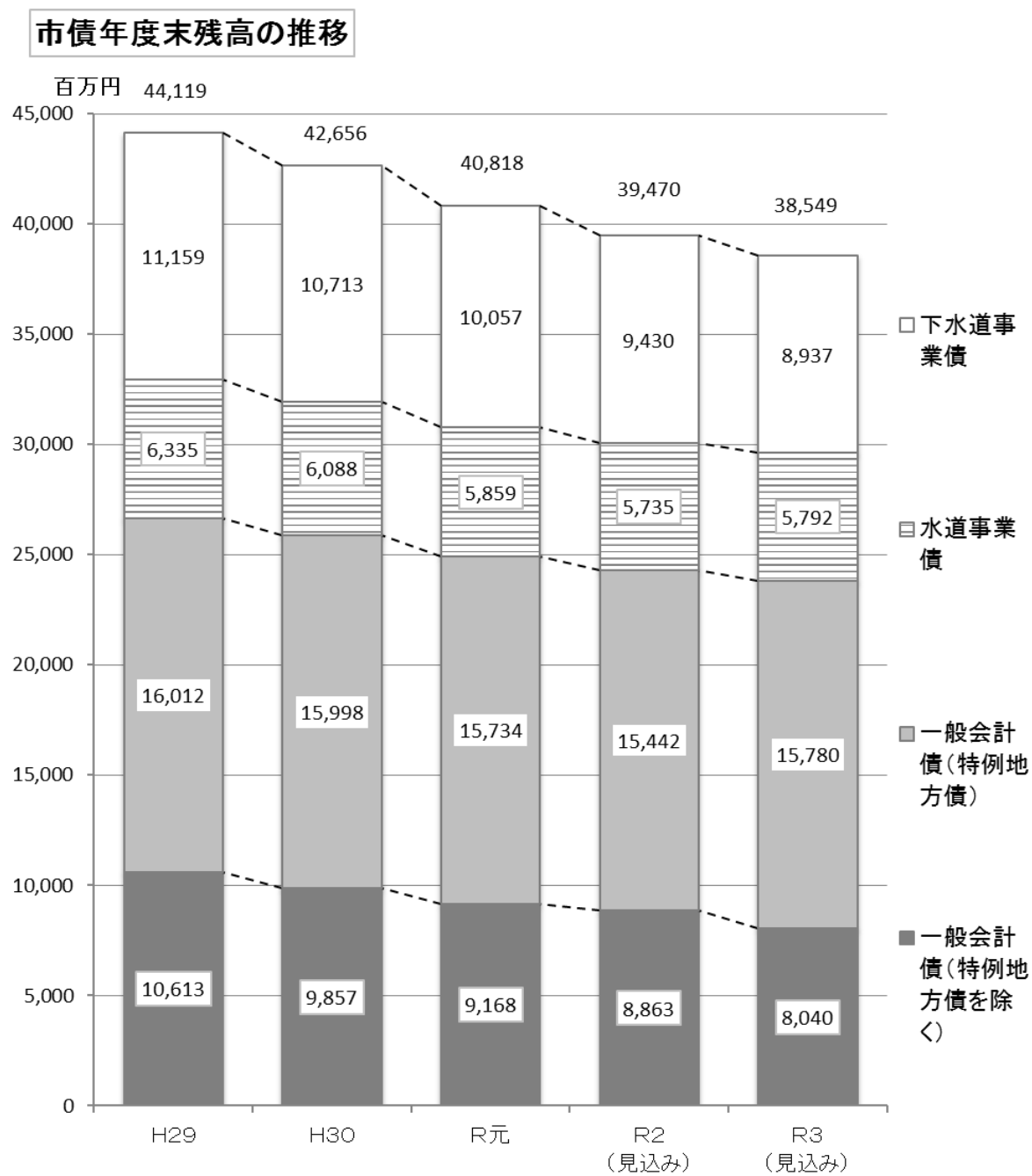
5 市債の状況

(各年度末残高、単位:百万円、%)

区 分	R元	R2 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減率	R3 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減率
一般会計	24,902	24,305	△ 597	△ 2.4	23,820	△ 485	△ 2.0
うち特例地方債	15,734	15,442	△ 292	△ 1.9	15,780	338	2.2
公営企業会計	15,916	15,165	△ 751	△ 4.7	14,729	△ 436	△ 2.9
水道事業	5,859	5,735	△ 124	△ 2.1	5,792	57	1.0
下水道事業	10,057	9,430	△ 627	△ 6.2	8,937	△ 493	△ 5.2
合 計	40,818	39,470	△ 1,348	△ 3.3	38,549	△ 921	△ 2.3

※ 特例地方債：減税補填債、臨時税収補填債、臨時財政対策債、減収補填債
(これらの市債は国の財政政策に基づいて借入れたもので、返済の際にその全額
または一定の割合が交付税に上乗せされ、国から交付されることとなります。)

グラフ 9



主な事業の概要

ここからは、第6次総合振興計画の基本計画に定める政策に沿って、令和3年度当初予算における主な事業の概要を説明していきます。

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

政策1 健康に暮らせるまち

人間ドック助成事業				R3年度 予算額	3,616万円		R2年度当初予算	
					3,560万円			
政策分野	1-1-1 健康づくりの推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.133、312	担当部署	保険年金課		2,599万2千円		246万円	770万8千円
概要	病気の早期発見のため、国民健康保険被保険者、後期高齢者医療制度の被保険者に人間ドック、脳ドック検査料の一部を助成します。					【参考：助成金額】 人間ドック助成金 2万8千円 脳ドック助成金 2万円 併診ドック助成金 4万円		
主な 経費	【一般会計／後期高齢者医療事業費】 ・健康診断助成金 516万円 【国民健康保険事業費特別会計／疾病予防費】 ・健康診断助成金 3,100万円							

健康づくり推進事業				R3年度 予算額	129万3千円	R2年度当初予算 174万8千円	
政策分野	1-1-1 健康づくりの推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.151	担当部署	保健センター		5万円		124万3千円
概要	市民が自身の健康を意識し、自ら健康づくり活動に取り組むきっかけづくりを行うことで、健康寿命の延伸を目指します。 【実施事業】①禁煙チャレンジ応援事業 ②健康づくりチャレンジポイント事業 ③健康づくり教室開催事業 ④健康づくりマイスター養成事業 ⑤糖尿病早期発見事業 ⑥禁煙サポーター薬局設置事業 ⑦熱中症予防対策事業						
主な 経費	・褒賞品費 51万円 ・禁煙チャレンジ応援プラン助成金 25万円 ・糖尿病予防検体測定負担金 15万6千円 ほか						

がん検診推進事業				R3年度 予算額	5,271万1千円		R2年度当初予算	
							6,345万5千円	
政策分野	1-1-1 健康づくりの推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.153	担当部署	保健センター		7万3千円		53万5千円	5,210万3千円
概要	自覚症状のないうちにがんを発見し、早期に適切な治療を行えるよう、集団検診・個別検診を実施します。					【参考：検診項目】 ・肺がん ・胃がん ・大腸がん ・乳がん ・子宮頸がん		
主な 経費	・ 検診委託料 5,167万3千円 ・ 謝金 14万5千円 ・ 印刷製本費 23万3千円 ・ 郵便料 66万円							

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

感染症予防事業				R3年度 予算額	1億9,332万7千円		R2年度当初予算 2億448万5千円	
政策分野	1-1-1 健康づくりの推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.153	担当部署	保健センター		686万5千円			1億8,646万2千円
概要	予防接種の実施により、感染症による死亡率の低下、感染後遺症の予防及び流行抑制を図ります。 【小児期～学齢期】ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎、麻疹、風しん、日本脳炎、破傷風、結核、H i b、肺炎球菌（小児）、ヒトパピローマウイルス、水痘、B型肝炎、ロタウイルス 【高齢期】インフルエンザ、肺炎球菌 【追加対策】風しん第5期							
主な 経費	・ 予防接種委託料 1億7,631万8千円 ・ 検診委託料 1,250万5千円 ・ 印刷製本費 150万円 ほか							

拡充 特定健康診査等事業				R3年度 予算額	6,388万5千円		R2年度当初予算 6,290万7千円	
政策分野	1-1-1 健康づくりの推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.310	担当部署	保険年金課		5,648万5千円		2千円	739万8千円
概要	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者に対し、特定健康診査、特定保健指導を実施し生活習慣病の予防、早期発見に努めます。 なお、健診受診率向上対策として、40歳から69歳までの一部自己負担額500円をR3年度から無料とします。					【参考：健診受診率】 R元年度実績 37.1%		
主な経費	・ 特定保健指導委託料 124万8千円 ・ 健康診査委託料 5,147万6千円 ・ 健康診査受診勧奨業務委託料 329万6千円 ・ 記念品費 55万円 ・ 郵便料 350万2千円 ほか							

休日急患診療事業				R3年度 予算額	1,716万円		R2年度当初予算	
					1,716万円			
政策分野	1-1-2 地域医療体制の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.149	担当部署	保健センター					1,716万円
概要	年末年始を含む日曜・祝日の急患診療について、行田市医師会に委託し、市民が安心して受診できる環境を整備します。					【参考】 ・休日1日の診療につき、1医療機関200,000円。 ・年末年始は1日3医療機関が開設。		
主な経費	・ 休日急患診療実施委託料 1,716万円							

小児救急医療体制整備支援事業				R3年度 予算額	191万7千円		R2年度当初予算	
政策分野		1-1-2 地域医療体制の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.151	担当部署		保健センター			
概要		◎熊谷・深谷・児玉地区小児救急医療支援事業：休日夜間・年末年始における小児救急医療について、地区内3病院に対し、8市町の負担金により、診療体制を維持します。 ◎熊谷・深谷・児玉地区小児救急医療医師派遣支援事業：小児救急医療を担う医師の不足を解消するため、8市町の負担金により、域外からの小児科医派遣受入れを支援します。						
主な経費		・熊谷・深谷・児玉地区小児救急医療支援事業負担金 191万7千円						

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

生活困窮者自立支援事業				R3年度 予算額	2,081万9千円		R2年度当初予算 1,567万2千円	
政策分野	1-1-3 社会保障制度の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.147	担当部署	福祉課		1,496万6千円			585万3千円
概要	生活困窮者の早期の自立促進を図るため、相談支援、住居確保給付金の支給、学習支援を行います。							
主な 経費	・相談支援業務委託料 1,254万円 ・学習支援業務委託料 259万1千円 ・住居確保給付金 568万8千円							

医療費適正化促進事業				R3年度 予算額	38万9千円		R2年度当初予算 37万9千円	
政策分野	1-1-3 社会保障制度の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.298、310	担当部署	保険年金課		26万9千円			12万円
概要	医療費適正化の取り組みの一環として、増加が見込まれる医療費を抑制するため、ジェネリック医薬品の使用促進（ジェネリック医薬品に切り替えた場合に自己負担額が3 0 0円以上安くなる世帯を対象に抽出し、年4回通知する等）を行います。					【参考：通知世帯数】 H30年度（年2回通知）： 660世帯 R元年度（年4回通知）：1,142世帯 R2年度（12月末時点）： 750世帯		
主な 経費	【一般管理費】 ・ 消耗品費 8万3千円 【保健衛生普及費】 ・ 印刷製本費 10万2千円 ・ 郵便料 18万5千円 ・ コールセンター運用経費負担金 1万9千円							

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

政策2 みんなで支え合うまち

民生委員活動支援事業				R3年度 予算額	1,900万4千円		R2年度当初予算 1,900万4千円	
政策分野	1-2-1 支え合う地域福祉の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.121、123	担当部署	福祉課		1,084万6千円			815万8千円
概要	地域において、住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める民生委員の活動を支援します。							
主な 経費	・民生委員・児童委員連合会交付金 148万2千円 ・民生委員・児童委員交付金 1,601万4千円 ・民生委員・児童委員地区協議会交付金 150万8千円							

新規 地域共生社会推進事業				R3年度 予算額	15万円		R2年度当初予算	
政策分野	1-2-1 支え合う地域福祉の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.123	担当部署	福祉課、高齢者福祉課					15万円
概要	地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現を目指していきます。 令和3年度においては、調査研究を開始するとともに専門家を招いての研修会を開催します。							
主な 経費	・謝金 5万円 ・調査研究委託料 10万円							

安心生活創造事業				R3年度 予算額	190万4千円		R2年度当初予算 215万1千円	
政策分野	1-2-1 支え合う地域福祉の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.123	担当部署	福祉課					190万4千円
概要	社会福祉協議会と連携し、地域福祉の担い手を育成し、市民が地域で相互に支え合う仕組みづくりを進めるとともに、市民同士がボランティアとして必要な支援を提供する仕組みづくりを進めます。							
主な 経費	・安心生活創造事業委託料 190万4千円							

介護保険サービス費給付事業				R3年度 予算額	60億8,491万円		R2年度当初予算	
							58億8,507万4千円	
政策分野	1-2-2 安心して暮らせる高齢者福祉の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.380、382	担当部署	高齢者福祉課		21億1,450万5千円		38億5,560万1千円	1億1,480万4千円
概要	要介護又は要支援認定を受けた被保険者が、決められたケアプランに基づき介護サービスを受けた場合の給付を行います。					【参考：要介護・要支援者数】 R2年度11月末時点：3,655人		
主な 経費	・ 居宅介護サービス給付費		24億5,874万円	・ 地域密着型介護サービス給付費		6億1,200万円		
	・ 施設介護サービス給付費		20億9,406万4千円	・ 居宅介護サービス計画給付費		2億9,580万円 ほか		

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

在宅医療・介護連携推進事業				R3年度 予算額	1,024万3千円		R2年度当初予算	
							1,091万4千円	
政策分野	1-2-2 安心して暮らせる高齢者福祉の充実			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.388	担当部署	高齢者福祉課	財源内訳	591万5千円		432万8千円	
概要	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供する体制を支援します。							
主な経費	・在宅医療・介護連携支援センター運営委託料			796万4千円	・印刷製本費		76万4千円	
	・委員謝金			129万円			ほか	

障害者生活・就労支援事業				R3年度 予算額	936万8千円		R2年度当初予算	
							943万5千円	
政策分野	1-2-3 自立した暮らしを支える障がい者福祉の充実			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.125	担当部署	福祉課	財源内訳				936万8千円
概要	障害のある方が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、北埼玉障害者生活支援センター及び北埼玉障害者就労支援センターに事業委託し、各種相談や必要な支援を行います。					【参考：R元年度実績】 生活支援相談件数：658件 就労支援相談件数：250件		
主な経費	・ 障害者生活支援事業委託料 743万円			・ 障害者就労支援事業委託料 193万8千円				

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

政策3 高齢者が活躍できるまち

新規 楽しくグラウンドゴルフ事業				R3年度 予算額	45万3千円		R2年度当初予算	
政策分野	1-3-1 健康と生きがいづくりの支援			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.245、386	担当部署	高齢者福祉課、保健センター スポーツ振興課		1万9千円		2万5千円	40万9千円
概要	高齢者の健康づくり、通いの場づくりを目的として、市内体育施設4か所に週1回、グラウンドゴルフコースを設置し、誰でも気軽にグラウンドゴルフを楽しめる場をつくります。							
主な 経費	【一般会計／（体育施設費）施設管理運営費】 ・事業用器具費 40万3千円 【介護保険事業費特別会計／一般介護予防事業費】 ・謝金 5万円							

シルバー人材センター運営費補助事業				R3年度 予算額	1,367万4千円		R2年度当初予算	
政策分野	1-3-2 社会で活躍できる場の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.163	担当部署	高齢者福祉課					1,367万4千円
概要	高齢者が地域で働くことを通じて地域社会の担い手としての生きがいを見出すことで、活力ある高齢社会を実現できるよう、シルバー人材センターの運営費を補助します。							
主な 経費	・ 行田市シルバー人材センター補助金 1,367万4千円							

主な事業の概要

1 いきいきと暮らし共に支え合うまちづくり

その他の予算

事業名・予算科目等	R3 年度予算額	R2 年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
社会福祉協議会補助金	7,312 万 1 千円	7,769 万 1 千円	福祉課	p.123
心身障害者福祉手当支給費	9,684 万円	9,972 万円	福祉課	p.127
特別障害者手当支給費	3,360 万円	3,360 万円	福祉課	p.127
地域生活支援費	5,737 万円	6,871 万円	福祉課	p.127
障害児通所給付費	2 億 5,000 万円	2 億 3,000 万円	福祉課	p.127
自立支援サービス等給付費	15 億 3,000 万円	15 億円	福祉課	p.127
自立支援医療費	9,000 万円	8,000 万円	福祉課	p.127
重度心身障害者医療扶助費	1 億 6,000 万円	1 億 7,500 万円	保険年金課	p.127
老人福祉センター指定管理料	3,495 万 5 千円	3,982 万 3 千円	高齢者福祉課	p.129
総合福祉会館指定管理料	7,791 万 2 千円	8,122 万 3 千円	福祉課	p.129
生活保護扶助費	14 億 9,120 万円	15 億 7,280 万円	福祉課	p.147

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

政策1 安心して子育てができるまち

ファミリー・サポート・センター事業				R3年度 予算額	213万7千円		R2年度当初予算 219万2千円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.133	担当部署	子ども未来課		142万4千円			71万3千円
概要	子育ての援助を行いたい人と受けたい人が会員となり、会員間における育児の相互援助活動を支援します。 (主な援助例：放課後の学童保育室への送迎、一時的な児童の預かり等)					【参考：総会員数（利用回数）】 H30年度：302人（4,838回） R元年度：302人（5,249回）		
主な経費	・ファミリーサポートセンター事業実施委託料 213万7千円							

ひとり親家庭等児童養育手当支給事業				R3年度 予算額	1,101万6千円		R2年度当初予算 1,152万円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.135	担当部署	子ども未来課					1,101万6千円
概要	義務教育期間中の児童を養育している、ひとり親家庭等の保護者又は養育者で、市民税所得割が非課税の方に手当を支給します。 ①父若しくは母又は父母の双方が死亡の場合 児童1人 月額 6,000円 ②父母の離婚又は未婚で出産した場合 児童1人 月額 3,000円					【参考：延べ支給対象児童数】 H30年度：死別 140人 離婚等 3,176人 R元年度：死別 172人 離婚等 3,067人		
主な経費	・ひとり親家庭等児童養育手当 1,101万6千円							

子ども医療支給事業				R3年度 予算額	2億5,963万5千円	R2年度当初予算 2億8,303万1千円	
政策分野	2-1-1	子育て支援の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.137	担当部署	保険年金課		2,660万円		2億3,303万5千円
概要	18歳に達する日以後、最初の3月31日までのお子さんにかかる医療費の一部負担金及び入院時の食事療養標準負担額を助成します。						
主な経費	・審査支払手数料 913万5千円 ・子ども医療扶助費 2億5,000万円 ほか						

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

地域子育て支援拠点事業				R3年度 予算額	2,852万6千円		R2年度当初予算	
							2,866万7千円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.139	担当部署	子ども未来課		1,901万6千円			951万円
概要	子育て中の親子が気軽に集い、子育てに関する情報交換や子育て相談をすることが出来る地域子育て支援拠点の運営や活動支援を行います。 ※実施場所：きっずプラザあおい、なごみ、つどいの広場（はすのこ・みなみかわら・さくら・ひがし・さきたま）					【参考：延べ利用人数】 H30年度：29,778人 R元年度：26,938人 （新型コロナウイルス感染拡大により、R2年2月29日から臨時休館）		
主な経費	・地域子育て支援拠点事業委託料 1,745万1千円 ・地域子育て支援拠点事業費補助金 827万円				・清掃委託料 41万2千円 ・事業用器具費 3万7千円 ほか			

子育て包括支援センター運営事業				R3年度 予算額	441万8千円		R2年度当初予算	
					481万5千円			
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.151	担当部署	保健センター		294万2千円			147万6千円
概要	助産師を「赤ちゃんコンシェルジュ」として位置づけ、妊産婦やその家族が妊娠・出産・産後間もない時期を安心して過ごせるよう切れ目のない支援を実施します。							
主な経費	・会計年度任用職員報酬 386万5千円 ・社会保険料 30万7千円			・労災保険料 4万3千円 ・費用弁償 20万3千円				

妊婦健康診査事業				R3年度 予算額	3,570万3千円		R2年度当初予算	
							4,001万6千円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.151、153	担当部署	保健センター	財源内訳				3,570万3千円
概要	妊婦の健康管理の向上と費用負担の軽減を図るため、妊婦健康診査の費用を一部助成します。							
主な経費	・印刷製本費 7万7千円 ・妊婦健康診査助成金 61万7千円			・検診委託料 3,500万円 ・妊婦健康診査契約業務負担金 1万円				

不妊検査・治療費助成事業				R3年度 予算額	340万円		R2年度当初予算	
							394万円	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.153	担当部署	保健センター		90万2千円			249万8千円
概要	不妊症や不育症に悩む夫婦の経済的負担を軽減することで、検査及び治療機会の増大を図ります。							
主な経費	・ 不妊検査・治療費助成金 340万円							

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

新規 新生児聴覚検査費助成事業				R3年度 予算額	220万円		R2年度当初予算	
政策分野	2-1-1 子育て支援の充実			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.153	担当部署	保健センター	財源内訳				220万円
概要	新生児の聴覚に関する異常を早期に発見し、早期の療育に必要な支援体制を整備することで、検査費に係る経済的負担の軽減を図ります。					【参考】 自動聴性脳幹反応検査 (自動 A B R) : 1件5,000円 耳音響放射検査 (O A E) : 1件1,500円		
主な 経費	・ 検診委託料 205万円 ・ 新生児聴覚検査費助成金 15万円							

病児・病後児保育事業				R3年度 予算額	1,637万8千円		R2年度当初予算	
政策分野		2-1-2 子育て環境の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.133	担当部署		子ども未来課	1,091万6千円		
概要	病氣中または病気の回復期にある小学3年生までの児童について、保護者の就労等により、家庭での保育が困難な場合に、医療機関に付設された専用スペースで、お預かりします。							
主な 経費	・ 病児・病後児保育事業委託料 1,637万8千円							



保育所運営費補助事業				R3年度 予算額	3,002万円		R2年度当初予算	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.135	担当部署	子ども未来課					3,002万円
概要	質の高い保育サービスの提供、多様な保育ニーズに応えるため、民間保育所等 に対して運営費の一部を補助します。					【参考：補助内容】 ・ 保育環境整備費補助金：保育環境向上 のための補助 ・ 障害児保育事業費補助金：特別児童扶 養手当受給児童が入所した場合の補助		
主な 経費	・ 保育所運営費補助金 3,002万円							

保育サービス充実促進事業				R3年度 予算額	5,453万5千円		R2年度当初予算	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.135	担当部署	子ども未来課	財源内訳	3,106万7千円			2,346万8千円
概要	◎保護者の多様なニーズに対応するため、延長保育事業、一時預かり事業、障害児保育事業等を実施する保育施設に対して補助を行います。 ◎保育に携わる人材の確保や就業の継続を目的に、働きやすい環境の整備に努める保育施設に対して補助を行います。					【参考：補助対象施設】 私立保育所 認定こども園		
主な経費	・ 保育サービス支援事業費補助金		3,816万円	・ 一時預かり事業費補助金		431万8千円		
	・ 保育対策等促進事業費補助金		423万7千円	・ 保育対策総合支援事業費補助金		752万円 ほか		

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

放課後児童健全育成事業				R3年度 予算額	2億4,424万1千円		R2年度当初予算 2億5,138万4千円	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.137	担当部署	子ども未来課		1億1,544万6千円		7,107万2千円	5,772万3千円
概要	放課後等に保護者が就労等により不在となる家庭の児童を、安心・安全に保護し、健全に育成するため、学童保育室の設置・運営を行います。 ※学童保育室数：公設18カ所・民設1カ所、計19カ所（総定員950人）					【参考：延べ利用人数（総定員数）】 H30年度：8,679人（772人） R元年度：9,241人（846人）		
主な経費	・放課後児童対策事業委託料 2億3,012万5千円 ・修繕料 50万円 ・謝金（学童保育室送迎支援事業） 420万円 ・事業用器具費 50万円 ほか							

幼児教育・保育施設等給付費支給事業				R3年度 予算額	15億304万6千円		R2年度当初予算	
							15億4,759万1千円	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.139	担当部署	子ども未来課		10億5,720万1千円		6,526万6千円	3億8,057万9千円
概要	子ども・子育て支援新制度に基づき、認定こども園、幼稚園、保育所、地域型保育事業所等に対して、教育・保育に要する経費を支給します。							
主な経費	・ 保育所運営費負担金 11億1,791万円 ・ 地域型保育給付費負担金 1億3,139万6千円 ・ 施設等利用給付費負担金 2億5,374万円							

公立保育園運営事業				R3年度 予算額	2億8,345万4千円		R2年度当初予算	
							3億892万7千円	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.141、143	担当部署	子ども未来課	財源内訳	192万3千円		3,132万3千円	2億5,020万8千円
概要	長野・持田・南河原の公立保育園3園において、保護者の就労等の理由により保育を必要とする0歳（6ヶ月）から5歳児までの保育業務を行います。					【参考：受入児童数】 長野保育園：77人 持田保育園：96人 南河原保育園：53人 （R2年12月末時点）		
主な経費	【施設事務費】・上下水道料		131万8千円	・手数料	81万1千円	ほか		
	【施設事業費】・賄材料費		2,063万1千円	・燃料費	142万円	ほか		

児童センター管理運営事業				R3年度 予算額	1,085万5千円		R2年度当初予算	
政策分野		2-1-2 子育て環境の充実		R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.143、145	担当部署	子ども未来課	財源内訳			1,085万5千円
概要	子どもたちに健全な遊び場を提供し、健康の増進と豊かな情操を育むことを目的として、コミュニティセンターみずしろ3階において、児童センターを運営します。					【参考：延べ利用人数】 H30年度：20,315人 R元年度：19,909人 (新型コロナウイルス感染拡大により、R2年2月29日から臨時休館)		
主な 経費	・児童センター事業委託料		634万2千円		・修繕料	28万2千円		
	・清掃委託料		198万7千円		・事業用器具費	3万3千円 ほか		

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

放課後子ども教室事業				R3年度 予算額	304万8千円		R2年度当初予算	
政策分野	2-1-2 子育て環境の充実			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.221	担当部署	ひとつくり支援課	財源内訳	170万7千円		27万円	107万1千円
概要	小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、様々な交流活動・体験活動を実施します。 【実施校】：北小、北河原小、西小、太田東小、東小、南小、中央小、埼玉小、太田西小、泉小、南河原小							
主な経費	・謝金 231万円 ・放課後子ども教室委託料 41万2千円 ほか							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

政策2 生きる力のある子どもをはぐくむまち

拡充 学力向上支援事業				R3年度 予算額	5,080万8千円		R2年度当初予算 4,805万2千円	
政策分野	2-2-1	生きる力をはぐくむ教育内容の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.207	担当部署	学校教育課					5,080万8千円
概要	◎学校の実態に応じた学力向上支援教員を配置し、担任との2人体制によるチーム・ティーチングなど、児童生徒一人ひとりの理解度に応じたきめ細かな授業を実施し、児童生徒の確かな学力の向上を図ります。 ◎中学校3年生の学習支援を行うため、夏休みを中心としたフォローアップ教室（補習授業）を開催します。							
主な経費	・会計年度任用職員報酬 4,409万3千円 ・労災保険料 26万2千円 ・社会保険料 157万6千円 ・費用弁償 237万7千円 ・謝金 250万円							

新規 学校ICT活用推進事業				R3年度 予算額	7,552万4千円		R2年度当初予算	
政策分野	2-2-1	生きる力をはぐくむ教育内容の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	「主な経費」欄参照	担当部署	学校教育課、教育総務課					7,552万4千円
概要	◎ICTを活用し、児童生徒の興味・関心を高める分かりやすい授業により、学力の向上を図ります。 ◎学校にICT支援員を派遣するとともに、教員対象の研修を実施し、教員のICT活用技術の向上を図ります。 ◎小中学校の授業をオンライン配信するための環境を整備します。							
主な経費	【小中学校指導費 p.207】・ICT支援員派遣委託料 1,802万3千円 【教育振興助成費（学校教育課） p.215、221】・OAシステム利用料（小） 285万2千円（中） 335万8千円 【教育振興助成費（教育総務課） p.215、219】・OA機器借上料（小） 3,259万4千円（中） 1,745万4千円 ほか							

人権教育指導事業				R3年度 予算額	84万8千円		R2年度当初予算 87万9千円	
政策分野	2-2-1	生きる力をはぐくむ教育内容の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.209	担当部署	学校教育課					84万8千円
概要	教職員が高い人権意識と正しい知識を持って人権教育を進められるよう、人権教育に係る各種研修を実施します。							
主な経費	・委員謝金 12万円 ・謝金 3万円 ・普通旅費 2万6千円 ・印刷製本費 30万2千円 ・自動車借上料 6万1千円 ・教職員研修補助金 28万2千円 ほか							

きらきらサポーター配置事業				R3年度 予算額	3,298万6千円		R2年度当初予算 3,304万5千円	
政策分野	2-2-1	生きる力をはぐくむ教育内容の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.209	担当部署	学校教育課					3,298万6千円
概要	教育上特別な支援が必要な児童生徒を支援する特別支援教育支援員「きらきらサポーター」を配置します。							
主な経費	・会計年度任用職員報酬 3,086万7千円 ・労災保険料 43万9千円 ・費用弁償 168万円							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

ホップ・ステップ・ジャンプ外国語教育事業				R3年度 予算額	5,651万7千円		R2年度当初予算	
政策分野		2-2-1 生きる力をはぐくむ教育内容の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.211	担当部署		学校教育課			
概要		小中学校の外国語授業及び外国語活動に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童生徒の英語コミュニケーション能力の育成を図ります。						
主な 経費		・会計年度任用職員報酬 4,341万3千円		・社会保険料 708万4千円	・労災保険料 55万6千円			
		・費用弁償 117万6千円		・外国語指導助手付帯業務委託料 428万8千円				

新規 英語検定取得支援事業				R3年度 予算額	288万円		R2年度当初予算	
政策分野	2-2-1 生きる力をはぐくむ教育内容の充実			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.211	担当部署	学校教育課	財源内訳				288万円
概要	中学 3 年生を対象とした対策講座の実施や検定料の補助により、実用英語技能検定 3 級以上の取得を支援することで、学習意欲の向上及びグローバル人材の育成を図ります。							
主な 経費	・ 謝金 30万円 ・ 検定料補助金 258万円							

学校応援団推進事業				R3年度 予算額	192万円		R2年度当初予算 492万円	
政策分野	2-2-2 特色ある学校づくりの推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.209	担当部署	学校教育課		128万円			64万円
概要	学習支援、環境整備、安心・安全の確保等の諸活動に協力を行う各小中学校の学校応援団活動に補助金を交付し、学校の活性化を図ります。							
主な経費	・学校応援団推進事業補助金 192万円							

学校再編成事業				R3年度 予算額	1,385万円		R2年度当初予算 786万5千円	
政策分野	2-2-3 教育環境の整備			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.205 ほか	担当部署	教育総務課	財源内訳				1,385万円
概要	児童・生徒数の減少による学校活力や教育効果の低下を抑えるため、市内全体の学校再編成を推進していきます。 令和3年度は、令和4年4月の中央小と星宮小との再編成、太田東小、須加小と北河原小の複式学級解消に向けた準備を進めます。							
主な 経費	・会計年度任用職員報酬		297万円	・運搬料	71万7千円			
	・学校開校・閉校記念事業補助金		490万円	・自動車借上料	265万円		ほか	

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

小中学校施設整備事業				R3年度 予算額	4,957万1千円	R2年度当初予算 2億3,250万円	
政策分野	2-2-3 教育環境の整備			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.217、221	担当部署	教育総務課			3,000万円	1,957万1千円
概要	◎小中学校校舎昇降機改修工事（下忍小、西中） ◎小学校高圧受変電設備改修工事（東小、中央小、北河原小、埼玉小、星宮小） ◎小中学校避難器具更新工事（北小ほか7校）						
主な 経費	・市内各小学校工事請負費 2,857万1千円 ・市内各中学校工事請負費 2,100万円						

いじめ・不登校対策事業				R3年度 予算額	2,988万8千円	R2年度当初予算 2,780万9千円	
政策分野	2-2-4 心の教育の支援			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	「主な経費」欄参照	担当部署	学校教育課、教育研修センター		447万5千円		2,541万3千円
概要	◎いじめ、不登校対策として、さわやか相談員やスクールソーシャルワーカーを配置します。 ◎不登校対策担当チームや適応指導教室の充実により、不登校児童生徒の学校復帰や社会的に自立する力を養います。 ◎いじめ問題対策連絡協議会を開催し、関係機関や団体との連携によりいじめの防止を推進します。 ◎「行田市いじめそだんホットライン」の運用により、いじめの早期発見、早期解決を推進します。						
主な 経費	【小中学校指導費 p.207】・謝金 16万円 ・学校ネットパトロール委託料 44万円 【教育研修センター管理運営費 p.211、213】・会計年度任用職員報酬 1,134万9千円 ・電話料 26万円 【中学校管理運営費（学校教育課）p.219】・会計年度任用職員報酬 1,222万4千円 ほか						

青少年健全育成事業				R3年度 予算額	349万4千円	R2年度当初予算 450万4千円	
政策分野	2-2-5 子どもの健全育成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.223	担当部署	ひとつくり支援課				349万4千円
概要	青少年の健全育成を図るため、家庭、学校、地域社会、行政の連携により、青少年教育活動の機会の拡充、青少年育成団体の活動支援等を推進します。						
主な 経費	・ぎょうだこどもまつり補助金 70万円 ・青少年育成事業交付金 74万1千円 ・成人式記念行事実行委員会交付金 90万円 ・子ども会育成事業交付金 40万円 ほか						



2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

政策3 学びとスポーツにあふれたまち

生涯学習推進事業				R3年度 予算額	185万円		R2年度当初予算	
							185万円	
政策分野	2-3-1 生涯学習活動の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.225	担当部署	ひとつくり支援課					185万円
概要	行田市民大学活動の支援、ものづくり大学との連携などにより、生涯学習に係る学習機会の提供、地域活動の促進を図り、心豊かな市民生活づくりを目指します。					【参考：市民大学学生数】 R2年12月末時点：87人		
主な経費	・ 行田市民大学活動支援事業補助金 65万円 ・ 大学等連携事業補助金 120万円							

教育文化センター管理運営事業				R3年度 予算額	8,215万9千円		R2年度当初予算	
							8,474万円	
政策分野	2-3-1 生涯学習活動の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.229	担当部署	教育文化センター				412万6千円	7,803万3千円
概要	市民の生涯学習活動の拠点施設である教育文化センター「みらい」の施設維持及び管理運営を行います。							
主な 経費	・施設管理委託料（ビル管理、舞台運営、緑地管理） ・施設機械設備保守点検委託料			3,275万8千円 275万4千円	・修繕料 ・清掃委託料	250万円 1,758万1千円	ほか	

公民館管理運営事業				R3年度 予算額	1億6,292万6千円		R2年度当初予算	
							1億6,019万6千円	
政策分野	2-3-1 生涯学習活動の推進			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.231、233、235	担当部署	中央公民館	財源内訳		1,800万円	517万円	1億3,975万6千円
概要	◎生涯学習や地域住民の交流の場である市内 1 7 公民館の施設維持及び管理運営をします。 ◎耐用年数を超過した持田公民館の受変電設備改修工事を実施します。					【参考：R3年度実施工事】 持田公民館受変電設備改修工事		
主な経費	【地域公民館管理運営費】・会計年度任用職員報酬 7,111万9千円 ・施設改修工事請負費（受変電設備） 1,900万円 ほか 【中央公民館管理運営費】・会計年度任用職員報酬 414万9千円 ほか 【施設維持補修費】・修繕料 500万円							

公民館生涯学習講座等開催事業				R3年度 予算額	1,070万円		R2年度当初予算	
							1,143万5千円	
政策分野	2-3-1 生涯学習活動の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.233、235	担当部署	中央公民館				5万円	1,065万円
概要	◎各公民館において学級・講座を実施し、市民に広く学習の機会を提供します。 ◎地域公民館文化祭や大会等の大規模事業や館外学習を実施します。					【参考：R元年度実績】 公民館数：17館（中央1、地域16） 年間実施数 学級：5～8（地域公民館のみ） 講座：6～12		
主な 経費	【中央公民館振興事業費】・謝金（中央公民館主催事業講師） 38万円 ・褒賞品費（将棋・囲碁大会） 7万円 ほか 【地域公民館振興事業費】・謝金（地域公民館主催事業講師） 792万円 ・借上料 96万円 ほか							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

図書館管理運営事業				R3年度 予算額	5,643万9千円		R2年度当初予算	
							6,087万5千円	
政策分野	2-3-1 生涯学習活動の推進			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.235、237	担当部署	図書館	財源内訳			8万6千円	5,635万3千円
概要	文化的で創造的な生活を保障し支援する生涯学習の拠点としての役割を果たすため、「行田市立図書館資料収集方針」に基づき、幅広い分野の資料や情報を収集します。また、子どもの読書活動を推進するため、「ブックスタート」、「おはなし会」、「学校図書館支援」等の事業を実施します。					【参考：資料数（雑誌を除く）】 H30年度末：323,832点 R 元年度末：311,573点		
主な経費	・会計年度任用職員報酬 2,931万3千円 ・図書費 800万円 ・消耗品費 350万円 ・O A 機器借上料 398万7千円 ・O A システム利用料 315万1千円 ほか							

スポーツ振興事業				R3年度 予算額	1,680万1千円		R2年度当初予算	
政策分野	2-3-2 スポーツ・レクリエーションの振興			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.241、243	担当部署	スポーツ振興課					1,680万1千円
概要	◎スポーツ大会の開催：市民体育祭、駅伝競走大会、綱引き大会、なわとび大会等を開催します。 ◎生涯スポーツの推進：ウォーキング事業、ラジオ体操普及事業、スポーツ教室・アウトドア教室事業等を行います。					【参考：R元年度大会参加者数】 市民体育祭 約3,000名 駅伝競走大会 924名 綱引き大会 557名 なわとび大会 380名		
主な 経費	・委員報酬 671万1千円 ・報償品費 38万7千円 ・褒賞金 30万円 ・褒賞品費 120万円 ・スポーツ教室開設委託料 66万円 ・自動車借上料 58万5千円 ・市体育協会補助金 300万円 ほか							

体育施設管理運営事業				R3年度 予算額	1億6,064万2千円		R2年度当初予算	
							2億2,700万6千円	
政策分野	2-3-2 スポーツ・レクリエーションの振興			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.243、245	担当部署	スポーツ振興課				23万9千円	1億6,040万3千円
概要	スポーツ施設を快適に利用できるよう、指定管理者による適切な管理運営を行います。また、計画的な修繕・改修により、安心・安全な施設の機能維持に努めます。					【参考：R3年度実施事業】 市民プール変圧器等更新工事 高濃度P C B 廃棄物の処分 ほか		
主な 経費	・ 体育施設指定管理料 1億4,226万3千円		・ 修繕料					

政策4 歴史と文化を大切にすまち

文化財保存活用事業				R3年度 予算額	3,624万2千円		R2年度当初予算	
						4,650万8千円		
政策分野	2-4-1歴史的資源の調査や保存と伝統文化の継承			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p225、227	担当部署	文化財保護課	財源内訳	750万円		1,647万円	1,224万1千円
概要	埋蔵文化財の発掘調査及び出土品の整理、指定文化財・登録文化財等の調査・整備・保存・活用を行います。					【参考：R3年度実施予定件数】 ・発掘調査 16件 ・出土品整理 5件 ・実測調査 1件 ほか		
主な経費	・会計年度任用職員報酬 1,366万5千円 ・発掘測量委託料 71万5千円 ・文化財調査委託料 327万2千円 ・器具・機材借上料 945万3千円 ほか							

伝統文化継承事業				R3年度 予算額	85万円	R2年度当初予算	
						85万円	
政策分野	2-4-1	歴史的資源の調査や保存と伝統文化の継承		R3年度	国・県支出金	市債	その他
予算の説明書	p.227	担当部署	文化財保護課	財源内訳			85万円
概要	伝統文化や民俗芸能を地域の財産として、保存・継承するため、伝統芸能継承団体への活動助成を行います。						
主な経費	・伝統芸能保存継承事業補助金 85万円						

郷土博物館管理運営事業				R3年度 予算額	3,243万2千円	R2年度当初予算	
						3,740万7千円	
政策分野	2-4-1	歴史的資源の調査や保存と伝統文化の継承		R3年度	国・県支出金	市債	その他
予算の説明書	p.237、239	担当部署	郷土博物館	財源内訳			901万6千円
概要	博物館の管理全般を行うとともに、館内の温湿度の調節や、害虫などの生物被害対策、防犯対策など貴重な資料を収蔵する博物館として適切な環境の維持に努めます。						
主な経費	・警備委託料 510万1千円 ・冷暖房設備保守点検委託料 132万円 ・清掃委託料 749万円 ・電気料 570万9千円 ・害虫等防除委託料 218万1千円 ・会計年度任用職員報酬 715万2千円 ほか						

郷土博物館振興事業				R3年度 予算額	846万円		R2年度当初予算	
						1,073万5千円		
政策分野	2-4-1 歴史的資源の調査や保存と伝統文化の継承			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.239	担当部署	郷土博物館					846万円
概要	市の歴史資料を後世に伝え、市民や市を訪れた方々に広く紹介するため、テーマ展・企画展など季節ごとの展示事業や、子どもミュージアム、講演会、学校教育との連携などの教育普及事業、行田市関係の歴史資料の調査・収集・研究・保存事業を行います。					【展示事業】 ・収蔵品展 4～6月、12～1月 ・テーマ展 7～8月 ・企画展 10～11月 ・博学連携展示 2～4月		
主な経費	・印刷製本費 275万4千円 ・資料運搬委託料 199万7千円 ・展示工事請負費 36万3千円 ・郵便料 31万8千円 ・会計年度任用職員報酬 81万8千円 ほか							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

日本遺産魅力発信事業				R3年度 予算額	178万1千円	R2年度当初予算 269万7千円	
政策分野	2-4-2 歴史や文化を活かしたまちづくり			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.225、227	担当部署	文化財保護課				51万3千円 126万8千円
概要	市内に点在する日本遺産関連施設等の保存・活用を図るとともに、日本遺産フェスティバルへの出展等を通じて、その魅力を全国に発信していきます。						
主な 経費	・施設借上料 48万円 ・電気料 75万3千円 ・警備委託料 11万6千円 ほか						

新規	文化財保存活用地域計画策定事業			R3年度 予算額	48万2千円	R2年度当初予算	
政策分野	2-4-2 歴史や文化を活かしたまちづくり			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.225	担当部署	文化財保護課				48万2千円
概要	地域文化財の保存・活用について、官民間問わず地域ぐるみでの取組を進めるための総合的なアクションプランの策定を進めます。R3年度は、計画策定に向けた準備として、アンケート調査等を実施します。						
主な 経費	・普通旅費 10万7千円 ・消耗品費 3万3千円 ・郵便料 34万2千円						

文化・芸術活動支援事業				R3年度 予算額	38万円		R2年度当初予算 38万円	
政策分野	2-4-3 文化・芸術活動への支援			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.225	担当部署	ひとつくり支援課					38万円
概要	多くの市民が文化・芸術活動に触れる機会を充実させるため、公募行田市美術展やときめきレインボーフェスティバルなどを開催します。					【参考：R元年度実績】 公募行田市美術展出品数 323点 ときめきレインボーフェスティバル参加者数 1,061人		
主な経費	・ 公募行田市美術展交付金 25万円 ・ ときめきレインボーフェスティバル交付金 13万円							

産業文化会館管理運営事業				R3年度 予算額	2億6,507万6千円		R2年度当初予算	
					2億3,962万4千円			
政策分野	2-4-3 文化・芸術活動への支援			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.225	担当部署	ひとつくり支援課			1億5,460万円		1億1,047万6千円
概要	文化・芸術活動の拠点となっている産業文化会館について、指定管理者による適切な管理により、市民が文化、芸術に触れる機会を増やします。また、県との共有管理部分も含め、計画的に施設・設備の修繕や改修を進めていきます。					【参考：工事内容】 空調設備中央監視装置更新工事		
主な 経費	・指定管理料 1億117万7千円 ・埼玉県行田地方庁舎施設管理費負担金（共有管理の修繕費） 1億5,134万9千円 ほか							

政策5 人権を尊重し平和を願うまち

国際交流イベント開催事業				R3年度 予算額	4万6千円		R2年度当初予算		
政策分野		2-5-2 平和・交流活動の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.81	担当部署	地域づくり支援課					4万6千円
概要		市民や市民団体による国際交流活動について広く知ってもらうために、多言語・多文化に触れることを目的とした国際交流イベントを実施します。							
主な経費		・ 謝金 1万6千円 ・ 消耗品費 3万円							

人権教育・啓発事業				R3年度 予算額	117万円		R2年度当初予算	
政策分野	2-5-1 人権の尊重			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.95、227	担当部署	人権推進課・ひとつくり支援課					117万円
概要	市民一人ひとりが様々な人権課題に対する理解と認識を深め、人権に対する意識を高める機会となるよう研修会、講演会及び講座等を実施します。					【参考：主な研修会等】 ・人権・同和問題地区別研修会 ・事業所人権教育研修会 ・人権教育合同学習講演会		
主な 経費	【人権推進費】 ・謝金 24万円 ・消耗品費 17万5千円 ・DVD等購入費 9万9千円 【人権教育推進費】 ・講演委託料 50万円 ・謝金 15万6千円							

主な事業の概要

2 未来をひらく人材をはぐくむまちづくり

その他の予算

事業名・予算科目等	R3 年度予算額	R2 年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
保育コンシェルジュ配置事業	330 万 3 千円	334 万 2 千円	子ども未来課	p.133
ひとり親家庭等医療扶助費	1,900 万円	2,200 万円	保険年金課	p.139
児童手当扶助費	10 億 5,690 万円	11 億 4,060 万円	子ども未来課	p.141
児童扶養手当扶助費	3 億円	3 億円	子ども未来課	p.141
学校給食センター管理運営費	6 億 5,790 万 6 千円	6 億 2,250 万 2 千円	学校給食センター	p.245

3 安全で安心に暮らせるまちづくり

政策1 災害に強いまち

出水対策事業				R3年度 予算額	1億5,538万9千円		R2年度当初予算 2億3,414万9千円	
政策分野	3-1-1 地域防災力の強化			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.185	担当部署	道路治水課	財源内訳	150万円	1億4,250万円		1,138万9千円
概要	◎流域貯留浸透事業 西新町地区における出水対策として集水管渠を設置します。また、埼玉県を行う忍川浸水対策重点地域緊急事業と連携し、校庭貯留施設を整備します。（令和3年度は詳細設計業務） ◎第8号排水機場更新事業 排水ポンプ及び制御盤等更新工事を行います。							
主な経費	【河川等改修費】 ・排水路整備工事請負費 1億2,000万円 ・調査測量設計委託料 500万円 【河川維持管理費】 ・施設設備改修工事請負費 3,000万円 ・器具・機材借上料 38万9千円							

新規 防災ガイドブック作成事業				R3年度 予算額	650万円		R2年度当初予算	
政策分野	3-1-1 地域防災力の強化			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.203	担当部署	防災安全課					650万円
概要	災害が発生したときの行動や、災害に備えて準備できることをまとめた防災ガイドブックを作成し、防災に関する意識の向上と知識の啓発を図ります。							
主な経費	・印刷製本費 650万円							



自主防災組織資機材購入費補助事業				R3年度 予算額	128万円		R2年度当初予算	
政策分野		3-1-1 地域防災力の強化		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.203	担当部署		防災安全課			
概要		地域防災力を向上するため、防災資機材の購入費について、その一部を補助することで自主防災組織の育成・強化を図ります。				【参考：組織数】 H30年度： 178団体 R元年度： 178団体 R2年度： 178団体（12月末時点）		
主な経費		・ 自主防災組織補助金 128万円						

主な事業の概要

3 安全で安心に暮らせるまちづくり

災害情報伝達強化事業				R3年度 予算額	448万円		R2年度当初予算 509万9千円	
政策分野	3-1-2 災害発生時における体制の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.203	担当部署	防災安全課					448万円
概要	災害時に迅速かつ確実に情報を伝達するため、防災行政無線に加え、防災無線音声応答サービスや緊急情報等電話配信サービスを運用することで、情報伝達の多様化を図ります。							
主な 経費	・通信料 63万8千円 ・防災行政無線保守点検委託料 349万2千円				・防災情報メール配信委託料 3万3千円 ・避難情報等電話配信システム利用料 31万7千円			

防災体制整備事業				R3年度 予算額	450万円		R2年度当初予算 550万円	
政策分野	3-1-2 災害発生時における体制の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.203	担当部署	防災安全課					450万円
概要	市内52カ所の指定避難所に設置した防災備蓄倉庫に、備蓄食料や生活用品を備蓄し、災害に備えます。					【参考：主な備蓄品】 ・保存水 ・生理用品 ・アルファ米 ・簡易トイレ ・ライスクッキー ・粉ミルクなど		
主な 経費	・ 消耗品費 450万円							

政策2 消防・救急体制が整ったまち

新規				防火服更新事業		R3年度 予算額	757万1千円		R2年度当初予算	
政策分野	3-2-1			消防・救急・救助体制の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.197	担当部署	消防本部						757万1千円	
概要	経年劣化等により防火性能が低下した防火服について、4カ年計画で総務省から2017年に発せられた「消防隊員用個人装備に係るガイドライン」に対応した防火服に更新します。						【参考：更新予定数量】 R3年度 31着			
主な 経費	・被服費 757万1千円									

救急救命士養成事業				R3年度 予算額	321万5千円		R2年度当初予算	
政策分野		3-2-1 消防・救急・救助体制の充実		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書		p.197、199	担当部署					
概要		高度な救命処置が可能な救急救命士の新規養成により救急車への一定の搭乗率を維持し、救命率の向上を図ります。また、救急救命士の資格を有する者に対しては厚生労働省の定めるガイドライン等に基づく再教育として、病院実習を実施することで救命処置能力の維持・向上を図ります。				【参考】 R2年度 救急救命士数 29名 新規養成数 1名 R3年度 救急救命士数 30名 新規養成数 1名		
主な経費		・手数料 4万7千円 ・救急救命処置事後検証業務委託料 8万円 ・救急救命士再教育委託料 15万円 ・救急救命士気管挿管病院実習委託料 45万円 ・救急救命士教育訓練事業負担金 237万3千円						

消防緊急通信指令センター共同運用事業				R3年度 予算額	1,226万4千円		R2年度当初予算	
							1,258万6千円	
政策分野	3-2-1 消防・救急・救助体制の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.199、201	担当部署	消防本部					1,226万4千円
概要	消防隊・救急隊等に対し、迅速かつ的確な出動指令を行うとともに、通信指令業務の効率的な運用を図るため、高機能消防指令センターを熊谷市と共同運用しています。					【参考】 平成23年10月より、熊谷市と共同運用開始		
主な経費	【消防本部及び消防署運営費】・消防通信指令事務協議会負担金 643万4千円 【消防施設整備費】・施設機械設備保守点検委託料 583万円							

消防団装備の充実強化事業				R3年度 予算額	96万8千円		R2年度当初予算	
政策分野	3-2-2 地域消防力の強化			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.199、201	担当部署	消防本部				23万5千円	73万3千円
概要	消防団充実強化法第14条により、消防団の装備の改善が明記され、装備の基準が改正されたことを踏まえ、新基準に定められている装備の配備を計画的に進め、消防団員の安全を確保するとともに、大規模災害時に対応できる消防力の充実強化を図ります。					【参考：令和3年度購入予定装備品】 ・ 備蓄食料 ・ 保護メガネ ・ 耐切創手袋 ・ エンジンカッター		
主な 経費	【消防団活動費】 ・ 消耗品費 30万8千円 ・ 被服費 47万8千円 【消防施設整備費】・ 事業用器具費 18万2千円							

主な事業の概要

3 安全で安心に暮らせるまちづくり

消防車両更新事業				R3年度 予算額	3,600万円		R2年度当初予算 8,200万円	
政策分野	3-2-1 消防・救急・救助体制の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.201	担当部署	消防本部			2,590万円		1,010万円
概要	行田市消防本部管理車両更新基準に基づき、消防用自動車や救急用自動車等を計画的に更新します。令和3年度は、西分署に高規格救急自動車を配備します。					【参考：整備実績】 R元年度 北分署 消防ポンプ車 R2年度 南分署 高規格救急車 消防団 小型ポンプ付積載車 消防団 消防ポンプ車		
主な 経費	・車両購入費 2,000万円 ・救急用具購入費 1,600万円							

3 安全で安心に暮らせるまちづくり

政策3 安全に生活できるまち

安全安心情報メール配信事業				R3年度 予算額	198万円		R2年度当初予算	
							112万2千円	
政策分野	3-3-1 防犯対策の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.99	担当部署	防災安全課					198万円
概要	市内で発生した犯罪・不審者情報等を、登録者にメール配信して注意を促すことで、地域の安心・安全を確保します。					【参考：登録者数】 9,434人 (R2年12月末時点)		
主な 経費	・ 安全・安心情報メール配信委託料 198万円							

防犯灯設置費補助事業				R3年度 予算額	200万円		R2年度当初予算	
					200万円			
政策分野	3-3-1 防犯対策の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.99	担当部署	防災安全課					200万円
概要	夜間屋外における犯罪抑止策として、防犯灯を設置・修繕しようとする自治会に対し事業費の一部を補助することで、地域の安心安全に向けた活動を支援します。					【参考：R2年度申請実績】 ・独立式 4灯 ・共架式 69灯 ・移設 2灯 ・修繕 12灯 (R2年12月末時点)		
主な経費	・ 防犯灯設置費補助金 200万円							

防犯灯電気料補助事業				R3年度 予算額	1,195万円		R2年度当初予算	
					1,171万7千円			
政策分野	3-3-1 防犯対策の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.99	担当部署	防災安全課					1,195万円
概要	夜間屋外における犯罪抑止策として、自治会により設置された防犯灯の年間電気料の一部を補助します。					【参考：補助対象組織数】 185団体 (R2年12月末現在)		
主な経費	・ 防犯灯電気料補助金 1,195万円							

交通安全施設整備事業				R3年度 予算額	1,750万円		R2年度当初予算	
					1,850万円			
政策分野	3-3-2 交通安全対策の推進			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.91	担当部署	防災安全課	財源内訳				1,750万円
概要	道路交通の円滑化と交通事故の未然防止を図るため、交通安全施設の設置及び修繕を行い、道路交通の危険箇所を改善します。							
主な経費	・交通安全施設工事請負費 850万円 ・修繕料 900万円							

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

4 快適な住環境が整ったまちづくり

政策1 地域特性を活かした魅力あるまち

ふるさとづくり事業				R3年度 予算額	2,149万円	R2年度当初予算	
政策分野				4-1-1 地域の特性を活かしたまちづくり		2,149万円	
予算の説明書				p.87 担当部署 企画政策課		R3年度 財源内訳	
概要				行田ならではのまち並み景観の創出や歴史的建築物の改修などのため「A. 足袋蔵等歴史的建築物の改修及び活用」、「B. 行田らしいまち並みに調和させる建築物等の設置や外観改修」、「C. おもてなしや賑わい創出に繋がる施設整備」を対象に、事業費の一部を補助します。		国・県支出金 市債 その他 一般財源	
主な経費				・ふるさとづくり事業補助金 2,140万円 ・謝金(選定委員会委員) 9万円		2,140万円 9万円	



まち並み景観形成先導モデル事業				R3年度 予算額	1,800万円	R2年度当初予算	
政策分野				4-1-1 地域の特性を活かしたまちづくり		900万円	
予算の説明書				p.189 担当部署 都市計画課		R3年度 財源内訳	
概要				八幡通りにおいて、行田らしいまち並みに調和させるための建築物等の設置及び外観の改修等を実施した建物所有者に対し費用の一部を補助します。 (上限200万円)		国・県支出金 市債 その他 一般財源	
主な経費				・まち並み景観形成先導モデル事業補助金 1,800万円		900万円 900万円	



イメージ図

4 快適な住環境が整ったまちづくり

政策2 住環境が整った暮らしやすいまち

拡充 木造住宅耐震改修費等補助事業				R3年度 予算額	50万円		R2年度当初予算 60万円	
政策分野	4-2-1 良好な住環境の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.189	担当部署	建築開発課					50万円
概要	災害に強いまちづくりの推進を図るため、昭和56年5月31日以前に工事に着手した旧耐震基準住宅の耐震改修費の一部を助成することにより、木造住宅の耐震化の促進を図ります。令和3年度からは、新たに耐震シェルターや防災ベッド等の購入に対しても補助を行います。					【参考：補助実績】 耐震診断 H30年度：1件		
主な経費	・ 木造住宅耐震改修等補助金 50万円							

老朽空き家等解体補助事業				R3年度 予算額	270万円		R2年度当初予算 350万円	
政策分野	4-2-1 良好な住環境の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.189	担当部署	建築開発課					270万円
概要	近年増加している空き家等の内、特に危険な状態にあるもの（老朽空き家等）の解体に要する費用の一部を助成することにより、地域住民の生活環境改善を図ります。					【参考：補助実績】 H30年度：9件 R元年度：7件 R2年度：3件（R2年12月末時点）		
主な経費	・老朽空き家等解体補助金 270万円							

市営住宅管理事業				R3年度 予算額	5,085万9千円		R2年度当初予算 4,953万円	
政策分野	4-2-1 良好な住環境の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.195	担当部署	営繕課				5,085万9千円	
概要	市営住宅の管理・運営に関する権限及び家賃徴収事務等を「埼玉県住宅供給公社」に委託することで、入居者への更なるサービス向上及び住宅管理業務の効率化を図ります。							
主な経費	・ 住宅管理委託料 5,085万9千円							

市営住宅改修事業				R3年度 予算額	1,882万1千円		R2年度当初予算 2,000万円	
政策分野	4-2-1 良好な住環境の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.195	担当部署	営繕課		300万円	860万円	722万1千円	
概要	老朽化した施設の維持保全及び入居者に対する安全性・利便性の向上を図るため、行田市営住宅長寿命化計画に基づく改修・改善を進めます。					【参考：工事内容】 ・竹の花住宅給水管改修工事 ・小橋住宅6号棟外灯・共用灯LED交換工事 ・勝呂住宅給水ポンプ更新工事		
主な経費	・施設改修工事請負費 1,882万1千円							

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

公園施設長寿命化事業				R3年度 予算額	1,000万円		R2年度当初予算	
							1,800万円	
政策分野	4-2-2 利用しやすい公園づくり			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.193	担当部署	都市計画課	財源内訳		900万円		100万円
概要	「行田市公園施設長寿命化計画」に基づき、各公園の老朽化した施設（園内灯やフェンス）の更新を行います。					【参考：R3年度実施予定場所】 武蔵公園、天神公園、砂畑公園、 深水公園、忍第1公園		
主な 経費	・ 各所公園整備工事請負費 1,000万円							

水道管路耐震化事業				R3年度 予算額	5億4,055万円		R2年度当初予算	
							3億円	
政策分野	4-2-3 安全で安定した水道水の供給			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	水道事業	担当部署	水道課	財源内訳	900万円	5億円		3,155万円
概要	災害時への備えと重要給水施設への確実な供給を図るため、重要度や優先度に応じて、耐震性能を有する管路を整備します。					【参考：水道管路耐震化率】 26.6%（R元年度末時点）		
主な経費	・配水管等布設工事請負費 5億4,055万円							

4 快適な住環境が整ったまちづくり

政策3 だれもが便利に移動できるまち

道路維持補修事業				R3年度 予算額	1億426万6千円		R2年度当初予算	
							1億1,580万円	
政策分野	4-3-1 快適な道路整備の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.181、183	担当部署	道路治水課					1億426万6千円
概要	◎道路パトロールにより、道路状況を的確に把握し、自動車や自転車、歩行者の安全確保を図ります。 ◎生活道路等整備事業評価制度や舗装修繕計画に基づき、道路施設の適切な維持管理を行います。							
主な 経費	・調査測量設計委託料 600万円 ・側溝修繕工事請負費 1,100万円 ・道路舗装修繕工事請負費 1,800万円 ・幹線道路舗装修繕工事請負費 1,400万円							

狭あい道路拡幅事業				R3年度 予算額	4,340万円		R2年度当初予算	
							4,780万4千円	
政策分野	4-3-1 快適な道路整備の推進			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.183、189	担当部署	道路治水課・建築開発課	財源内訳	577万5千円			3,762万5千円
概要	◎生活道路等整備事業評価制度に基づき、優先度の高い路線から狭あい道路の拡幅整備工事を行います。 ◎建築基準法第42条第2項の規定等による道路後退用地について、寄附を受けた狭あい道路の拡幅整備工事を行います。							
主な経費	【市道新設改良費】 ・道路改良工事請負費 3,980万円 【建築開発課関係経費】 ・道路後退用地整備工事請負費 360万円							

橋りょう長寿命化事業				R3年度 予算額	4,592万円		R2年度当初予算	
							5,830万円	
政策分野	4-3-1 快適な道路整備の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.185	担当部署	道路治水課		1,580万円	640万円		2,372万円
概要	◎道路法施行規則第4条の5の6の規定に基づき、橋りょう点検を行います。 ◎橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、修繕工事等を行います。							
主な 経費	・ 調査測量設計委託料 3,875万円 ・ 橋りょう修繕事業負担金 717万円							

常盤通佐間線街路事業				R3年度 予算額	950万円		R2年度当初予算	
					550万円			
政策分野	4-3-1 快適な道路整備の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.191	担当部署	都市計画課					950万円
概要	市街地と国道125号を結ぶ都市計画道路 常盤通佐間線について、本市の南北軸の交通を担う幹線道路としての整備促進を図ります。							
主な経費	・ 除草委託料 150万円 ・ 常盤通佐間線街路事業負担金 800万円							

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

循環バス運行事業				R3年度 予算額	1億569万5千円		R2年度当初予算	
							1億361万1千円	
政策分野	4-3-2 公共交通の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.93	担当部署	地域づくり支援課				1千円	1億569万4千円
概要	高齢者などの交通弱者の交通手段を確保するとともに、公共施設や観光施設等の利用者の利便性向上を図ります。					【参考：運行路線】 東循環、北東循環、北西循環、 西循環、南大通り線、観光拠点循環		
主な 経費	・ 循環バス運行経費補助金 1億504万8千円 ・ 委員謝金 16万5千円 ・ 印刷製本費 38万5千円 ほか							

デマンドタクシー事業				R3年度 予算額	2,310万1千円		R2年度当初予算	
							2,495万1千円	
政策分野	4-3-2 公共交通の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.93	担当部署	地域づくり支援課					2,310万1千円
概要	市内循環バス等の停留所までの移動が困難な交通弱者（75歳以上の高齢者及び障害者）の移動手段を確保するため、市と協定を締結した事業者のタクシーを利用した際に利用料金の一部を助成します。					【参考】 協定事業者：2社 利用登録者：3,385人 （R2年12月末時点）		
主な 経費	・ デマンドタクシー利用助成費 2,300万円 ・ 消耗品費 2万円 ・ 郵便料 8万1千円							

生活路線バス支援事業				R3年度 予算額	3,170万2千円		R2年度当初予算	
							2,248万8千円	
政策分野	4-3-2 公共交通の充実			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.93	担当部署	地域づくり支援課					3,170万2千円
概要	生活路線バスの運行継続のため、運行経費の一部を補助します。					【参考：支援路線】 ・ 朝日バス吹上線 ・ 国際十王交通犬塚線		
主な 経費	・ 生活路線バス運行事業補助金 3,170万2千円							

4 快適な住環境が整ったまちづくり

政策4 自然と共生するまち

下水道施設整備更新事業				R3年度 予算額	3億8,339万1千円		R2年度当初予算 3億4,872万1千円	
政策分野	4-4-2 公共下水道の普及促進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	公共下水道事業	担当部署	下水道課		9,466万3千円	2億7,060万円		1,812万8千円
概要	◎未普及地域である藤原町地区において、下水道管渠整備工事や下水道管理設後の舗装復旧工事等を行います。 ◎行田市下水道ストックマネジメント計画に基づくマンホール点検調査や管路施設調査等を行います。 ◎緑町ポンプ場の屋上貯水槽配管改修工事を行います。							
主な 経費	・ 調査測量設計委託料 4,019万6千円 ・ 工事請負費 3億1,759万円 ・ 機器等設置工事請負費 680万円 ほか							

環境調査事業				R3年度 予算額	511万7千円		R2年度当初予算 493万2千円	
政策分野	4-4-3 快適な生活環境の保全			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.93、159	担当部署	環境課					511万7千円
概要	生活環境保全の基礎資料とするため、大気・土壌汚染、水質、悪臭、騒音、振動について定期的な調査を実施します。					【参考：主な調査内容】 化学分析調査：河川15地点 地下水5事業所 ダイオキシン類調査：大気3カ所 土壌3カ所		
主な 経費	【環境対策費】・化学分析委託料 192万3千円 ・ダイオキシン類調査委託料 120万円 ・臭気指数測定委託料 15万3千円 ・自動車騒音監視業務委託料 49万9千円 【長善沼整備事業費】・水質検査委託料 134万2千円							

合併処理浄化槽設置費補助事業				R3年度 予算額	3,288万8千円		R2年度当初予算 3,288万8千円	
政策分野	4-4-3 快適な生活環境の保全			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.95	担当部署	環境課		2,776万9千円			511万9千円
概要	浄化槽処理区域において、単独処理浄化槽又は汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、設置者に対し費用の一部を補助します。					【参考：補助金額】 5人槽 上限 612,000円 7人槽 上限 694,000円 10人槽 上限 828,000円		
主な経費	・ 合併処理浄化槽設置補助金 3,288万8千円							

環境センター管理運営事業				R3年度 予算額	1億1,393万5千円		R2年度当初予算 1億1,507万9千円	
政策分野	4-4-3 快適な生活環境の保全			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.161	担当部署	環境課					1億1,393万5千円
概要	し尿処理施設である環境センターの適切な管理と運用を図ります。							
主な 経費	・電気料 1,000万円 ・修繕料 1,500万円 ・上下水道料 4,000万円 ・施設運転管理委託料 3,100万円 ・清掃委託料（受入槽・貯留槽） 426万2千円 ほか							

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

新ごみ処理施設整備事業				R3年度 予算額	900万円		R2年度当初予算	
							825万円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.157	担当部署	環境課					900万円
概要	新ごみ処理施設の早期整備に向け、ごみ処理に関する基本方針を定めるとともに、国の交付金を受けるための計画を策定します。							
主な 経費	・ごみ処理基本計画改定委託料 500万円 ・循環型社会形成推進地域計画策定委託料 400万円							

資源リサイクル地域活動促進事業				R3年度 予算額	877万円		R2年度当初予算	
							940万円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.157	担当部署	環境課				517万8千円	359万2千円
概要	家庭から排出されるごみの減量や分別収集の徹底を図るとともに、地域が主体となる資源回収（リサイクル）活動を促進します。					【参考】 奨励金（集団回収団体） 紙・布類 3円/kg 買上金（地区衛生協力会） 缶・瓶類 5円/kg 紙・布類 3円/kg		
主な 経費	・ 奨励金 267万円 ・ 買上金 610万円							

資源物収集事業				R3年度 予算額	8,900万円		R2年度当初予算	
							8,900万円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.157	担当部署	環境課					8,900万円
概要	缶・瓶類（月 2 回）、紙・布類（月 1 回）について、業務委託により収集します。					【参考：R2年12月末時点集積所数】 資源物 238カ所		
主な 経費	・ 資源物収集委託料 8,900万円							

ごみ収集事業				R3年度 予算額	1億4,350万円		R2年度当初予算	
							1億4,350万円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.157	担当部署	環境課					1億4,350万円
概要	可燃ごみ（週4回又は3回）、不燃ごみ（週2回）、粗大ごみ等（月1回）について、業務委託により収集します。					【参考：R2年12月末時点集積所数】 可燃ごみ 1,390カ所 不燃ごみ 1,301カ所 粗大ごみ等 219カ所		
主な 経費	・可燃ごみ収集委託料 7,300万円 ・不燃ごみ収集委託料 4,600万円 ・粗大ごみ等収集委託料 2,450万円							

4 快適な住環境が整ったまちづくり

彩北広域清掃組合負担金				R3年度 予算額	2億8,262万9千円		R2年度当初予算	
							2億7,556万4千円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.159	担当部署	環境課	財源内訳				2億8,262万9千円
概要	彩北広域清掃組合に対して、小針クリーンセンター（可燃物焼却施設及び一般廃棄物最終処分場）の維持管理及び運営のための負担金を支出します。							
主な経費	・ 彩北広域清掃組合負担金 2億8,262万9千円							

新規		生ごみ処理機器購入費補助事業			R3年度 予算額	240万円		R2年度当初予算	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源	
予算の説明書	p.159	担当部署	環境課					240万円	
概要	生ごみ処理容器や生ごみ処理機の購入費を補助することで、家庭から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化を図ります。					【参考：補助金額】 生ごみ処理容器（コンポスト・EM容器）： 上限 3,000円 生ごみ処理機（電気式）： 上限15,000円			
主な経費	・ 生ごみ処理機器購入費補助金 240万円								

粗大ごみ処理場維持管理事業				R3年度 予算額	1億2,754万9千円		R2年度当初予算	
							1億1,985万8千円	
政策分野	4-4-4 循環型社会の形成			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.159	担当部署	環境課					1億2,754万9千円
概要	粗大ごみ処理場の適切な維持管理により、安全かつ安定的な施設運営を図ります。							
主な 経費	・電気料 700万円 ・修繕料 1,500万円 ・手数料（破碎不適物等処理手数料） 1,600万円 ・一般廃棄物処理委託料 900万9千円 ・破碎廃棄物運搬委託料 543万4千円 ・施設運転管理委託料 6,100万円 ほか							

主な事業の概要

4 快適な住環境が整ったまちづくり

その他の予算

事業名・予算科目等	R3 年度予算額	R2 年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
総合公園等指定管理料	4,816 万 1 千円	5,033 万 9 千円	都市計画課	p.193
古代蓮の里指定管理料	6,499 万 1 千円	6,794 万 1 千円	都市計画課	p.193

5 個性ある魅力を高めるまち

政策1 地域の魅力にあふれたまち

行田版DMOを核とした 持続可能な地域形成プロジェクト				R3年度 予算額	7,742万円	R2年度当初予算 1億453万7千円	
政策分野	5-1-1	観光まちづくりの推進		R3年度	国・県支出金	市債	その他
予算の説明書	p.173、175	担当部署	商工観光課	財源内訳	3,871万円		3,871万円
概要	行政、（一社）行田おもてなし観光局、行田商工会議所等で連携を図り、機能的なDMOの確立、観光コンテンツの開発・磨き上げ、情報発信・プロモーションの強化を行います。				【参考：R3年度主な実施予定事業】 マーケティング事業、足袋のブランド力向上事業、新たなグルメ・土産物開発事業、行田『花手水week』魅力向上事業、ホームページ充実・強化事業、情報発信強化事業 ほか		
主な経費	【商工業育成振興費】・足袋産業活性化推進交付金 800万円 【観光事業費】・行田おもてなし観光局補助金 6,742万円				・土産品・グルメ開発支援事業補助金 200万円		

観光案内所運営事業				R3年度 予算額	930万2千円	R2年度当初予算 1,018万6千円	
政策分野	5-1-1	観光まちづくりの推進		R3年度	国・県支出金	市債	その他
予算の説明書	p.173	担当部署	商工観光課	財源内訳			930万2千円
概要	バスターミナル観光案内所とJR行田駅前観光案内所において、各観光施設への案内誘導、レンタサイクルの貸し出しなどを行います。						
主な経費	・観光関連施設管理業務委託料 930万2千円						

新規（仮称）さきたま市場整備事業				R3年度 予算額	1,714万5千円		R2年度当初予算	
政策分野	5-1-1 観光まちづくりの推進			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.173	担当部署	商工観光課	財源内訳				1,714万5千円
概要	埼玉県が進めているさきたま古墳公園整備事業の一環で、公園内に飲食・物販施設を新たに整備し、交流人口及び観光消費の拡大を図り、地域活性化に繋がります。					【参考：スケジュール】 R3年度 設計 R4年度 工事 R5年度 供用開始		
主な経費	・ 調査測量設計委託料 1,714万5千円							

主な事業の概要

5 個性ある魅力を高めるまち

起業家支援事業				R3年度 予算額	981万6千円		R2年度当初予算 1,494万4千円	
政策分野	5-1-2 意欲ある商業活動への支援			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.171	担当部署	商工観光課		125万円			856万6千円
概要	市内の空き店舗等を利用して新規に事業を開始する方に、家賃及び改装に要した費用の一部を助成します。					【参考】 家賃助成：家賃月額の1/2（上限5万円、36月分） 改修費助成：改修費用の1/2（上限50万円、蔵改修は上限250万円）		
主な経費	・ 起業家支援助成金 981万6千円							

政策2 地域産業が盛んなまち

中小企業経営安定化支援事業				R3年度 予算額	1,090万1千円		R2年度当初予算	
							1,323万7千円	
政策分野	5-2-1 既存企業の育成と活性化促進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.171	担当部署	商工観光課					1,090万1千円
概要	金融機関と連携した特別金利での融資や、完済後の利子補給を行うことで、中小企業の経営安定化を図ります。							
主な 経費	・ 小口事業資金利子補給金 10万5千円 ・ 商工業振興資金利子補給金 1,007万円 ・ 中小企業経営近代化振興資金利子補給金 57万6千円 ・ 短期事業資金利子補給金 15万円							

新規		住宅改修資金補助事業		R3年度 予算額	700万円		R2年度当初予算	
政策分野	5-2-1 既存企業の育成と活性化促進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.171	担当部署	商工観光課					700万円
概要	市内事業者を利用した住宅改修に対して、工事費用の一部を補助します。 （工事費用の５％相当額、上限１０万円）							
主な経費	・住宅改修資金補助金 700万円							

若小玉地区産業団地整備事業				R3年度 予算額	117万8千円		R2年度当初予算	
							111万7千円	
政策分野	5-2-2 企業誘致の推進と雇用・就労環境の整備			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.171	担当部署	商工観光課					117万8千円
概要	企業誘致の用地として若小玉地区産業団地を整備することにより、地域雇用の場を確保し地域経済の活性化を図ります。 令和3年度は、引き続き埼玉県と整備に係る協議を進めるほか、産業団地用地内の未登記土地の表題登記を行います。							
主な経費	・登記委託料 117万8千円							

主な事業の概要

5 個性ある魅力を高めるまち

政策3 安全・安心な農産物を供給できるまち

機構集積協力金交付事業				R3年度 予算額	225万円		R2年度当初予算	
							225万円	
政策分野	5-3-1 農業経営の安定化			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.167	担当部署	農政課	財源内訳	225万円			
概要	高齢化や後継者不足により地域農業の担い手が減少していく中で、農地中間管理事業を活用した担い手への農地の集積・集約化を促進し、農業の生産性を向上させるため、農地中間管理機構に対して農地を貸し付けた地域や個人に協力金を交付します。					【参考：担い手への農地転貸面積】 230ha（R2年3月末時点）		
主な経費	・ 機構集積協力金 225万円							

新規就農総合支援事業				R3年度 予算額	300万円		R2年度当初予算	
							450万円	
政策分野	5-3-1 農業経営の安定化			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.167	担当部署	農政課	財源内訳	300万円			
概要	青年の就農意欲の喚起及び就農後の定着を図るのため、新規就農者に対し、経営が安定するまでの5年間補助を実施します。					【参考：補助対象者数】 R元年度：2名 R2年度：2名		
主な経費	・ 新規就農総合支援事業費補助金 300万円							

土地改良事業				R3年度 予算額	1億1,772万2千円		R2年度当初予算	
							1億3,194万6千円	
政策分野	5-3-1 農業経営の安定化			R3年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.169	担当部署	農政課	財源内訳	4,270万9千円	1,450万円		6,051万3千円
概要	◎かんがい排水施設整備事業：用水不足等の解消を図り、農業経営の安定化に寄与します。 ◎大区画ほ場整備事業：耕作地の集積・集約の促進や作業効率の改善による生産性の向上を図ります。 ◎多面的機能発揮促進事業：農村地域の良好な環境保全と資質向上を図るための共同活動や営農活動に対する支援を行います。							
主な 経費	・調査測量設計委託料 118万5千円 ・土地改良事業工事請負費 2,409万円 ・県営ほ場整備事業負担金 832万8千円 ・多面的機能発揮促進事業補助金 4,638万6千円 ほか							

行田在来青大豆商品開発・販売促進事業				R3年度 予算額	30万円		R2年度当初予算	
					30万円			
政策分野	5-3-2 特色ある農業の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.167	担当部署	農政課					30万円
概要	行田在来青大豆商品開発・販売促進協議会の運営費を支援することで、香り高く甘みの強い「行田在来青大豆」のブランド化を進め、事業者の経営安定と地域振興を図ります。					【参考】 関連商品数：30点 （R2年12月末時点） P R回数：3回		
主な経費	・ 行田在来青大豆商品開発・販売促進協議会補助金 30万円							

5 個性ある魅力を高めるまち

行田はちまんマルシェ開催事業				R3年度 予算額	75万円		R2年度当初予算	
							85万円	
政策分野	5-3-2 特色ある農業の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.167	担当部署	農政課					75万円
概要	市内で生産された農産物や市内事業者が販売する商品が一堂に会する「行田はちまんマルシェ」を毎週日曜日に開催することで、地産地消の推進と八幡通りの賑わい創出を図ります。							
主な経費	・ 行田はちまんマルシェ実行委員会補助金 75万円							

拡充 攻めの農業支援事業				R3年度 予算額	600万円	R2年度当初予算	
						300万円	
政策分野	5-3-2 特色ある農業の推進			R3年度	国・県支出金	市債	その他
予算の説明書	p.167	担当部署	農政課	財源内訳			600万円
概要	特産品として期待できる農産物の生産、6次産業化や市民農園・観光農園開設のほか、既存の生産方法を改善するための取組みを実施する農業者を支援します。また、令和3年度からは新たにスマート農業の推進を図るため、機材等の導入費用に活用できるよう補助対象を拡大します。				【参考：補助実績件数】 H30年度：2件 R元年度：5件 R2年度：2件（R2年12月末時点）		
主な経費	・攻めの農業支援事業補助金 600万円						

新規 環境保全型農業支援事業				R3年度 予算額	40万円	R2年度当初予算	
政策分野	5-3-2 特色ある農業の推進			R3年度	国・県支出金	市債	その他
予算の説明書	p.167	担当部署	農政課	財源内訳	30万円		10万円
概要	化学肥料や合成農薬の使用等、農業生産に由来する地球環境への影響が国際的な課題となっていることを踏まえ、自然環境保全に効果の高い営農活動を支援することで、安心・安全な有機・減農薬農産物の生産振興を図ります。				【参考：交付単価】 有機農業：12,000円/10a カバークロップ：6,000円/10a		
主な経費	・環境保全型農業支援事業補助金 40万円						

田んぼアート米づくり体験事業				R3年度 予算額	1,100万円		R2年度当初予算	
							1,185万円	
政策分野	5-3-3 体験型農業の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.167	担当部署	農政課					1,100万円
概要	古代蓮の里に隣接する水田に色彩の異なる複数の稲を植え付けて図柄を表現し、行田産米や観光地行田をPRすると共に、農業体験を通じた交流の促進や農業への理解を醸成します。							
主な経費	・ 田んぼアート米づくり体験事業推進協議会補助金 1,100万円							

主な事業の概要

5 個性ある魅力を高めるまち

その他の予算

事業名・予算科目等	R3 年度予算額	R2 年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
農業用道路及び農業用排水路整備事業費	3,686 万 6 千円	4,394 万 8 千円	農政課	p.169
企業立地奨励金	1 億 6,928 万 1 千円	1 億 9,211 万 1 円	商工観光課	p.173
商工センター指定管理料	3,884 万 4 千円	4,020 万 7 千円	商工観光課	p.175

6 計画の推進

政策1 協働と地域づくりの推進

市民活動サポートセンター運営事業				R3年度 予算額	229万3千円	R2年度当初予算 229万7千円	
政策分野	6-1-1	協働の推進		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.105、107	担当部署	地域づくり支援課				229万3千円
概要	NPO（非営利団体）やボランティア団体の実施する様々な市民公益活動を支援するための活動拠点を運営することで、協働のまちづくりを推進します。						
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 195万8千円 ・OA機器借上料 1万3千円 ・消耗品費 6万円 ・謝金 6千円 ほか						

市民活動やる気応援事業				R3年度 予算額	30万円	R2年度当初予算 40万円	
政策分野	6-1-1	協働の推進		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.107	担当部署	地域づくり支援課				30万円
概要	地域のために活動するNPOや地域活動団体の「やる気」を応援するため、助成金を交付します。				【参考：対象事業】 ・NPOや地域活動団体の新たな取組の支援 ・NPO法人等の活動開始期における基盤整備への支援		
主な 経費	・市民活動やる気応援助成金 30万円						

情報発信事業				R3年度 予算額	2,324万9千円	R2年度当初予算 2,065万3千円	
政策分野	6-1-2	情報共有化の推進		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他 一般財源
予算の説明書	p.79	担当部署	広報広聴課				2,324万9千円
概要	市報ぎょうだ、ホームページ、SNSやデータ放送等を活用し、市政情報を市民と共有するとともに、行田の魅力を市内外に広く発信します。				【参考】 R3年度にホームページをリニューアル		
主な 経費	・印刷製本費 1,771万3千円 ・OAシステム利用料 71万8千円 ・ホームページシステム保守点検委託料 188万5千円 ・ホームページシステム借上料 223万4千円 ほか						

主な事業の概要

6 計画の推進

自治会等補助事業				R3年度 予算額	3,159万9千円		R2年度当初予算	
政策分野	6-1-3 地域づくりとコミュニティ活動の活性化			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.99	担当部署	地域づくり支援課					3,159万9千円
概要	自治会及び自治会連合会の活動を支援するため、補助金を交付します。					【参考：R元年度補助実績】 自治会連合会補助金： 185万円 自治会青年部女性部補助金： 132万4千円 自治会交付金： 2,899万5千円		
主な経費	・自治会連合会補助金 129万5千円 ・自治会青年部女性部補助金 123万9千円 ・自治会交付金 2,906万5千円							

男女共同参画推進事業				R3年度 予算額	232万1千円		R2年度当初予算	
							296万4千円	
政策分野	6-1-4 誰もが活躍できる環境づくり			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.103	担当部署	男女共同参画センター				3万5千円	228万6千円
概要	「行田市男女共同参画推進条例」の基本理念に則り、男女共同参画社会の実現に向けた施策の推進を図ります。					【参考：主な事業】 ・各種講座、セミナー ・DV防止、被害者の支援 ・女性の再就職支援		
主な 経費	・委員報酬(推進審議会委員11名、年7回) 39万2千円 ・研修委託料 23万1千円 ほか							

政策2 効率的で持続可能な行財政運営

新規		本庁舎窓口レイアウト改善事業		R3年度 予算額	160万円		R2年度当初予算	
政策分野	6-2-1	行財政改革の推進		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.83、85	担当部署	財産管理課					160万円
概要	本庁舎1階の窓口2課において、レイアウト変更や整理整頓の徹底などにより職員の事務動線を見直し、R2年度に実施する案内表示の改善と併せて、分かりやすくスピーディーな窓口業務を実現し、市民満足度の向上を図ります。				【参考】 R2年度先行実施：地域づくり支援課 収納課 R3年度実施：市民課、税務課			
主な 経費	・庁用器具費 155万円				・消耗品費 5万円			

新規		音声認識システム導入事業		R3年度 予算額	97万円		R2年度当初予算	
政策分野	6-2-1	行財政改革の推進		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.89	担当部署	企画政策課					97万円
概要	音声認識ソフトを県内自治体との共同調達により導入し、会議等の議事録作成に活用することにより、業務の効率化を図ります。				 マイクスピーカーシステム			
主な 経費	・OAシステム利用料 77万円				・庁用器具費（マイクスピーカーシステム等） 20万円			

基幹系システム共同利用事業				R3年度 予算額	1億2,937万9千円		R2年度当初予算	
政策分野	6-2-1	行財政改革の推進		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.101	担当部署	財産管理課					1億2,937万9千円
概要	他自治体と連携してクラウド化した基幹系システムを共同利用することにより、経費削減やセキュリティ強化等を図ります。				【参考：共同利用の状況】 蓮田市と共同利用			
主な 経費	・通信料 225万8千円				・OAシステム保守点検委託料 1,002万1千円			
	・OAシステム利用料 1億383万6千円				・住民情報等基幹システム借上料 1,326万4千円			

新規		キャッシュレス決済事業		R3年度 予算額	12万8千円		R2年度当初予算	
政策分野	6-2-1	行財政改革の推進		R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.109、113、237	担当部署	税務課・市民課・郷土博物館					12万8千円
概要	窓口での証明手数料等の支払い方法をキャッシュレス決済対応にすることで、支払い方法を充実させ、市民の利便性の向上を図ります。				【参考：対応するキャッシュレス決済サービス】 ・楽天ペイ ・PayPay			
主な 経費	【賦課費】 ・手数料 1万3千円 【博物館管理運営費】 ・手数料 3万3千円				【戸籍住民基本台帳費】 ・手数料 8万2千円			

主な事業の概要

6 計画の推進

住民票等コンビニ交付事業				R3年度 予算額	2,338万3千円		R2年度当初予算 623万7千円	
政策分野	6-2-1 行財政改革の推進			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.113	担当部署	市民課					2,338万3千円
概要	マイナンバーカードを利用して、住民票の写し等の各種証明書をコンビニエンスストア等に設置されている多目的複合機（キオスク端末）で取得できるようにすることで、市民の利便性の向上を図ります。					【参考：取得可能な証明書】 ・住民票 ・印鑑証明 ・税証明 ・戸籍証明		
主な 経費	・ O Aシステム保守点検委託料 1,156万4千円 ・ コンビニ交付システム借上料 839万6千円				・ コンビニ交付運営費負担金 272万8千円 ・ 手数料 69万5千円			

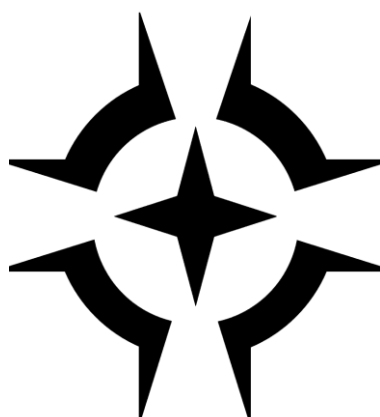
新規 旧勤労会館跡地売却事業				R3年度 予算額	82万円		R2年度当初予算 5,000万円	
政策分野	6-2-2 安定した財政基盤の確立			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.83	担当部署	財産管理課					82万円
概要	旧勤労会館解体後の跡地について、売却等による自主財源の確保を図ります。					【参考：関連事業】 R2年度に解体工事を実施		
主な 経費	・ 鑑定料 37万3千円							

ふるさと納税促進事業				R3年度 予算額	1,504万8千円		R2年度当初予算 1,065万8千円	
政策分野	6-2-2 安定した財政基盤の確立			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.87	担当部署	企画政策課					1,504万8千円
概要	ふるさと納税ポータルサイト等を活用して寄附を募り、新たな財源を確保します。また、返礼品の拡充により、地元特産品のPRや販売促進につなげます。					【参考：ふるさと納税寄附実績】 ・H30年度 2,167万4千円 ・R元年度 2,715万1千円		
主な 経費	・記念品費（返礼品費用及び送料） 1,050万円 ・OAシステム利用料(ふるさと納税ポータルサイトなど) 222万8千円 ・ふるさと納税管理業務委託料 231万円 ほか							

納税コールセンター運営事業				R3年度 予算額	888万4千円		R2年度当初予算 888万4千円	
政策分野	6-2-2 安定した財政基盤の確立			R3年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
予算の説明書	p.111	担当部署	収納課					888万4千円
概要	電話催告により早期に納付を促すことで、新規滞納者の抑制及び滞納整理の効率化を進め、収納率の向上を図ります。					【参考：架電件数】 H30年度…41,782件 R元年度…42,269件		
主な 経費	・ 電話料 37万円			・ 市税電話催告業務委託料		851万4千円		

7 その他の政策

事業名・予算科目等	R3 年度予算額	R2 年度当初予算額	担当部署	予算の説明書
オリンピック聖火リレー関係経費	823 万 1 千円	731 万 6 千円	企画政策課	p.87
ごみ処理施設整備基金積立金	1 億 141 万 4 千円	1 億 5,116 万 9 千円	財産管理課	p.87
新規 森林環境整備促進基金積立金	670 万 3 千円	—	財産管理課	p.87
新規 クビアカツヤカミキリ駆除事業	7 万 5 千円	—	環境課	p.93
衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官 国民審査執行費	4,213 万 3 千円	—	選挙管理委員会	p.115
斎場運営費	5,641 万 3 千円	5,522 万 6 千円	市民課	p.155
オリンピック・パラリンピック学校連携 事業	69 万 7 千円	69 万 7 千円	教育総務課	p.219



『いにしえと未来を紡ぐ 誇れるまち ぎょうだ』